

4F学内

芸祭

1955

新本



東京芸術大学 芸術祭案内

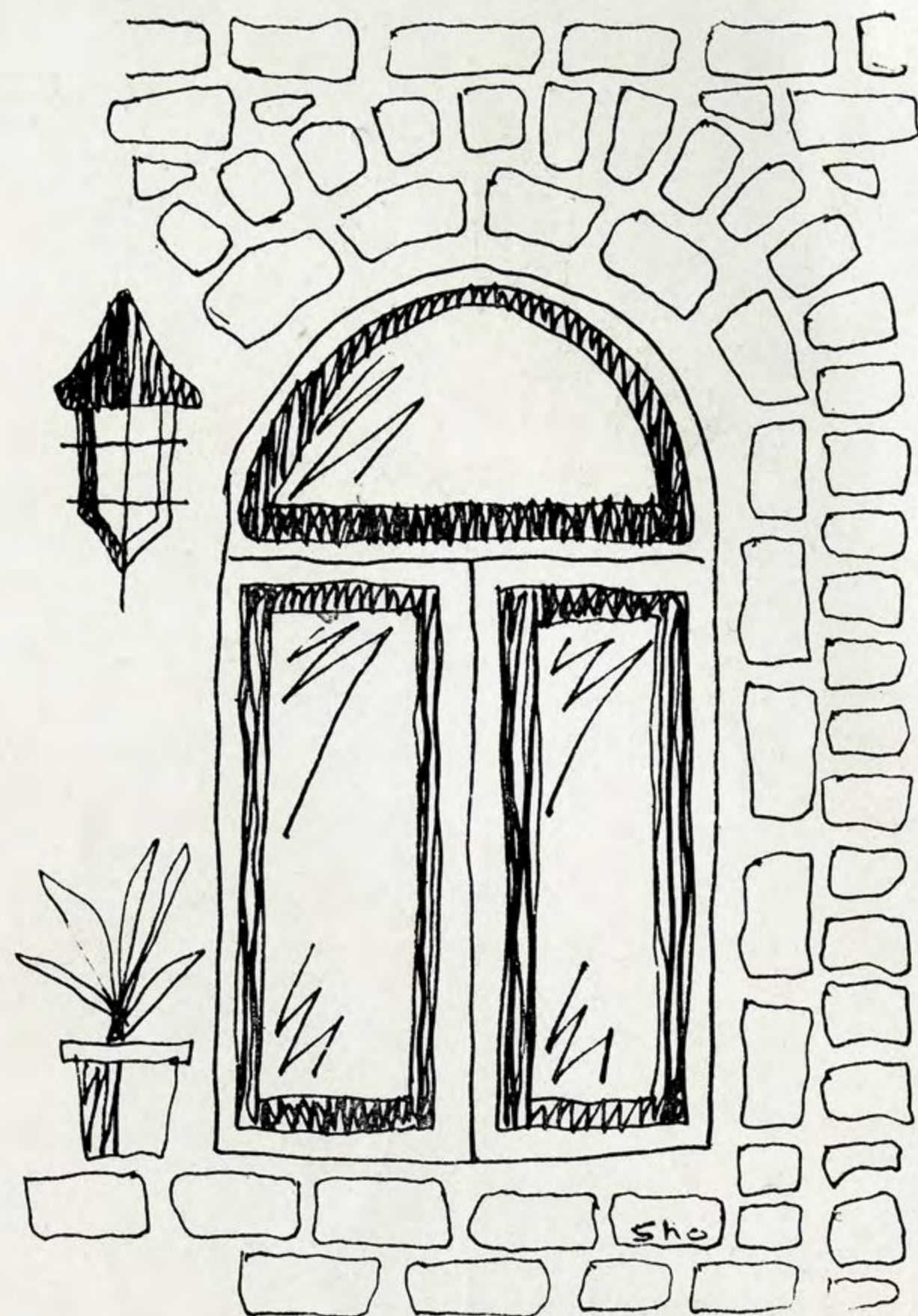
1955

琥珀

こはく

珈琲と名曲

当店は特設のホーンシステムに依る高忠実度再生装置によってLP専用の名曲を演奏致して居ります。



新宿・ヒカリ座並び TEL 37 0693

アベレ

▶秋に入ると美術展覧会が、並行したり、つづいたりして、急に賑やかになるが、何年か前から文部省が音頭をとって芸術祭というのが始まり、諸芸が夫々の技倆を示すことになった。われわれの大学の芸術祭も、平素専門的に練磨する苦勞を、しくぶん忘れ気味に、しかも身についた芸を土台としてあまりこだわらずに、一寸ばかり羽目を外そうというところに自ら楽しみもあり、意味があると思う。今年は如何なる催しがあるか、聞いてもいないし プログラムも見えていない。それでいて 求められるままに一言添えるのも 始めから羽目をはずしたというものであろうか。

学長 上野直昭



▶美術 音楽両学部の毛色の違いから 気分的にも技術的にも、一緒に作品や演奏を発表し 全学あげて楽しむという事がなかなか出来なかったのですが、昨年はこれがみんなの努力によって実現したのです。多くの批判すべき点はあったにせよ、この芸術祭は音楽と美術を学ぶ双方の学生が、作品や演奏を通じて互いに理解し合い、運動会や仮装劇やダンスなどで一緒に楽しみ 自分達はいかに苦しいアルバイト生活をしていようとも、みんな同じ屋根の下で 懸命に勉強する親しい勉強仲間なのだ、という事を強く感じるのに大きな役割を果たしたことを思います。芸術祭に於て、私達の作品の集積を有機的に統一することが 広くみんなの支持と理解なくしては育たない日本の芸術——世界に誇れる日本の芸術を造りあげようとする意欲を更に高めるのです。

黄金の罫りが野に波を打っているとき、私達の一年間の罫りも、展覧会場や演奏会場 いっぱいにあふれ出しています。これを更に広く、豊かな芸術の罫りとしてゆくために 是非 御覧になった皆さまの助言と卒直な批判をいただきたい と思います。

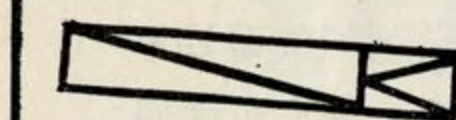
音楽学部学友会・美術学部学生自治会

最高の設備で聞く音楽

名曲・珈琲



TEL (83) 4406



商業美術家によろこばれる

Poster Nicker
Poster Colours

製造発売元 ニッカー絵具製造所
東京 有楽町



告

ス タ イ ン ウ エ イ ・ ピ ア ノ
ベ ー セ ン ド ル フ ア ー ・ ピ ア ノ
チ ム ヤ ー テ ル ・ チ エ ス タ
グ ヴ ィ ル フ エ ル ・ ク ラ ン ポ ン
ヘ ッ ケ ル ・ セ ル マ ー ・ ク ス ノ ン
コ ー ン ・ ル ー デ ル カ ル テ ー 管 楽 器
ア レ キ サ ン ダ ー ハ ー プ
ラ イ オ ン ・ ヒ ー リ ー ・ エ ラ ー ル
欧 米 各 社 楽 譜
ミ ン ス ホ ー ル 電 子 オ ル ガ ン

輸入元 日本総代理店

株式会社 松尾ミュジック・カンパニー

東京都中央区日本橋町3ノ2 (人形町ビル)
電話 宛町 67 3241 3242・3243

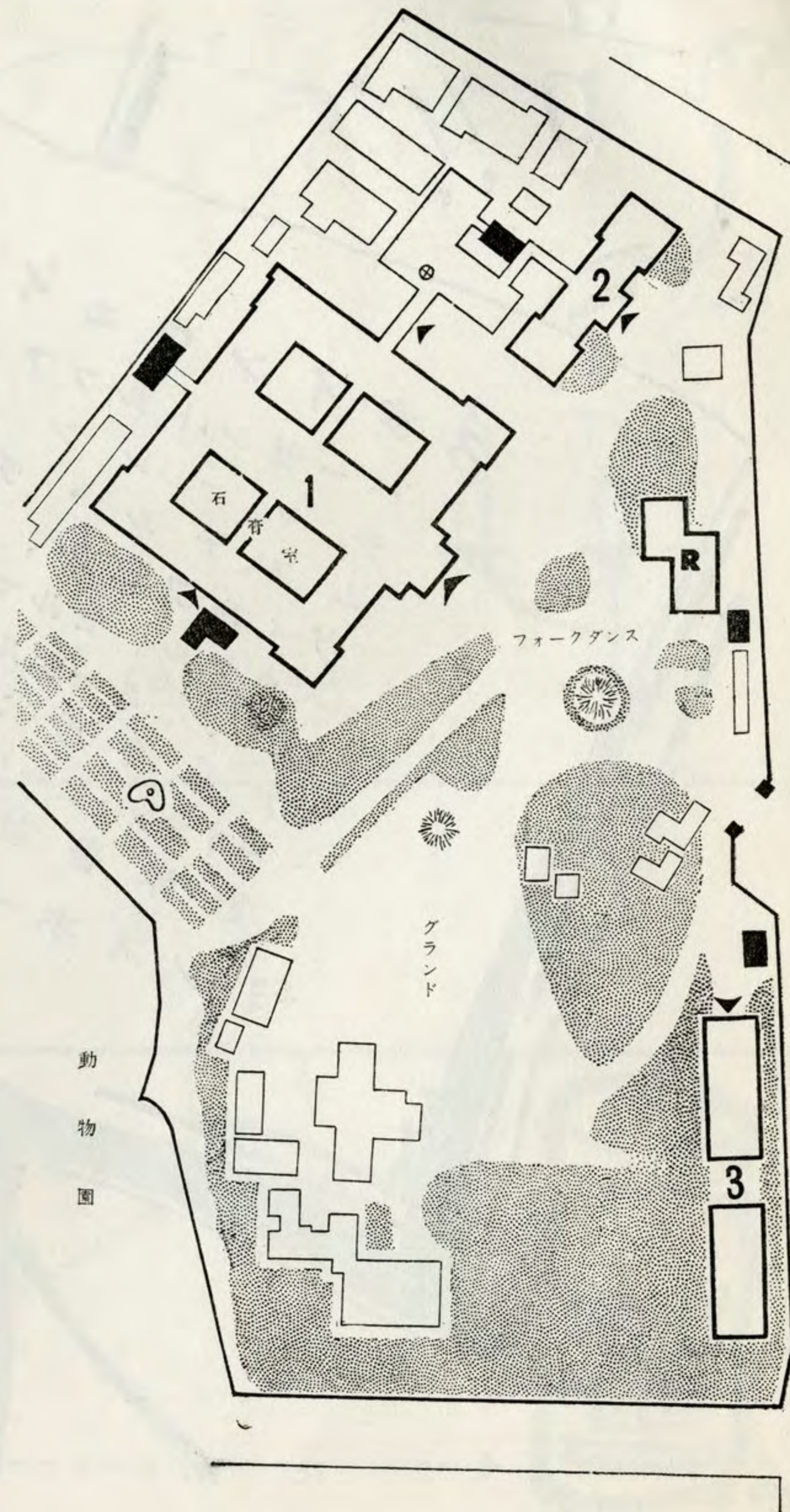


KUSAKABE

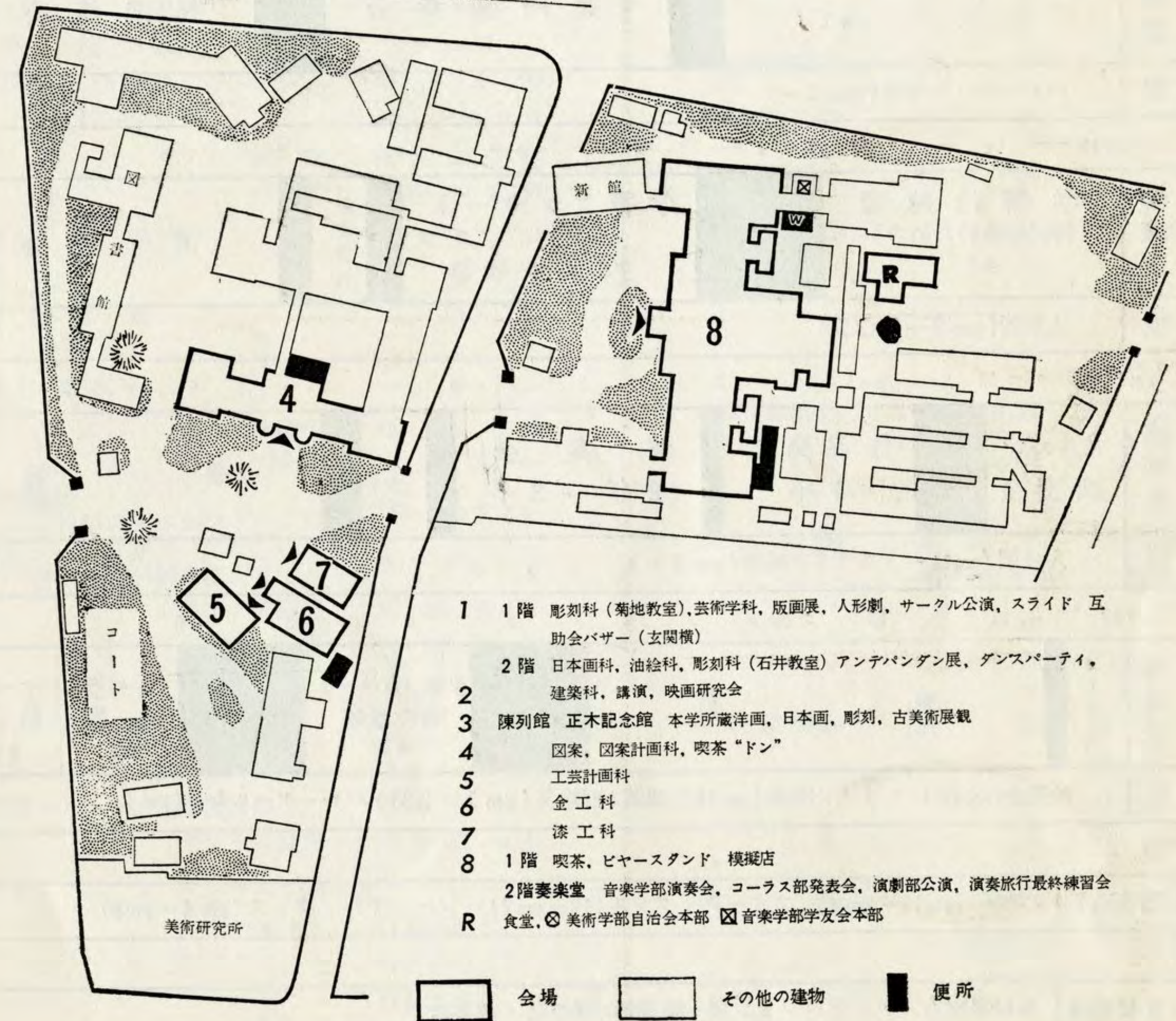
(95) 3 9 7 2

20.11

クサカベ
油絵具



東京芸術大学略図



- 1 1階 彫刻科(菊地教室)、芸術学科、版画展、人形劇、サークル公演、スライド 互助会バザー(玄関横)
- 2 2階 日本画科、油絵科、彫刻科(石井教室) アンデパンダン展、ダンスパーティ、建築科、講演、映画研究会
- 3 陳列館 正木記念館 本学所蔵洋画、日本画、彫刻、古美術展覧
- 4 図案、図案計画科、喫茶“ドン”
- 5 工芸計画科
- 6 金工科
- 7 漆工科
- 8 1階 喫茶、ビヤースタンド 模擬店
2階 音楽堂 音楽学部演奏会、コーラス部発表会、演劇部公演、演奏旅行最終練習会
- R 食堂、⊗ 美術学部自治会本部 ⊗ 音楽学部学生会本部

□ 会場 □ その他の建物 ■ 便所

芸術祭日程

am10											
10月30日		二本杉原 グラウンド		運動会・野外仮装劇 プラスバンド参加							
am 9 10 11 12 pm1 2 3 4 5 6											
31日	奏楽堂	演奏旅行総練習 *1				室内演奏会			邦楽演奏会		
	他	バレーボール大会 pm 2 ~)									
am 10 11 12 pm 1 2 3 4 5 6 7 8.30											
11月1日	奏楽堂	学響総練習 (学内学生のための) *2				学響コンサート *3 森の歌他			コーラス	演 劇	
	他	人形劇 (pm 2 ~ pm 3.30)									
am 11 12 pm 1 2 3 4 5 6 7 8.30											
2日	奏楽堂	オルガン 演奏会	作品発表 1年		演 奏 会 2年 ~ 3年		コーラス	演 劇			
	他	人形劇 (am 11 ~) スライド映画 pm 1 ~									
am 10 11 12 pm 1 2 3 4 5 6 7 8											
3日 (祭日)	奏楽堂	コーラス	演 劇			学響コンサート 森の歌他 *3		オペラ 第 回 *4		オペラ 第 回 *4	
	他	映画会 (am 10 スライド映画 (am 10 講演と討論会 pm 1 3.30) バレーボール大会 pm 2									
1 2 3日開催											
バザー am10~ pm 4) フォーク ダンス 12~ pm 2) ソーシャル ダンス pm 4 ~ pm 8)											
31 1 2 3日開催											
各科展覧会・アンデパンダン展・版画展 模擬店 喫茶店											

- * 1. 観賞御希望の方は必ず9時迄に入場して下さい。9時以後の入場はできません。
- * 2. 学内の生徒のため特に公開としましたから学外の方は御遠慮下さい。
- * 3.と* 4.は会場整理の都合上、整理券を出す事があります。係の要望に御協力下さい。
- 上の表は 日によつて 時間の区割及び 朝の 開催時間が違いますから 間違いのないよう御注意下さい。
- 黒く塗つてある部分は休憩時間です。

室内演奏会

10月31日(月)午後12時30分 於奏楽堂

- ドイツ民謡
フィンランド民謡
消え失せた音
亡き児
駅馬車
いとしい小鳥
ポリ行進曲
ブラームス
シベリウス
" "
" "
モリソング
ヴェゲリウス
渡辺高之助
一年声楽科
指揮合唱
- 理想
夢
最後の歌
マレキヤーレ
それは真か
テノール独唱
ピアノ伴奏
桑村 郎
三浦 洋
- 歌劇寵姫
「おゝわがフェルナンド」
歌劇ジョコンダ
「やさしき君が御声によりて」
ソプラノ独唱
ピアノ伴奏
ドニゼッティ
ポンキェルリ
本橋 美子
木村 潤二
- マリア
理想
歌劇「マルタ」夢の如く
歌劇「トスカ」星も光りぬ
テノール独唱
トステイ
" "
フロトオ
ブッチーニ
白井真 郎
- ショパン バラード第一番
エチュード
OP10の5
OP25の2
OP25の11
ピアノ独奏
木村 潤一
- モーツァルト 協奏曲イ長調
コントラバス独奏
ピアノ伴奏
江口朝彦
鈴木京子

邦楽演奏会

10月31日(月)午後3時30分 於奏楽堂

- | | | |
|--------|---------------------------------|--|
| 宝生流舞囃子 | 小 督 | 当山興道 |
| 観世流仕舞 | 春日龍神
田村キリ
雲林院クセ | 竹中宣子
福井道子
月岡祥子 |
| 宝生流舞囃子 | 桜 川 | 細野ヒロミ |
| 観世流仕舞 | 山 姥キリ | 沖 宗久 |
| 宝生流舞囃子 | 船 弁 慶 | 宝生公恵 |
| 山田流箏曲 | ひぐらし | 中能島欣一 作曲
替手 鈴木美恵子
本手 高橋正子
横張節子 |
| 生田流箏曲 | 秋の言葉
替手 山腰俊子
田仲正子 | 西山 検校 作曲
本手 白根きぬ子
斎藤康枝 |
| 長 唄 | 連 獅子
唄 近藤登喜子
松田全代
鈴木輝子 | 文久元年 二代目
杵屋勝三郎 作曲
三味線 小屋敷アサ
森尻千鶴子
高橋陽子 |
| 生田流箏曲 | 唐 砧 | 宮城道雄 作曲
第一箏 飯田志満子
第二箏 坂倉英子
三 絃 加納理恵 |
| 長 唄 | 四季の山姥
唄 宮田哲男
吉住隆雄 | 文久二年 十一代目
杵屋六左衛門 作曲
二味線 国枝 亨
杉浦弘和 |
| 山田流箏曲 | 近江八景 | 山登万和 作曲
箏 井口多樹子
鈴木珠美
三絃 鳥居和子 |

邦楽演奏解説

●小督 金春禅竹作、平家物語を題材にしている。演戯は仲国が主体となる。曲全体に小督の感情が優美に出ているが、実際に仲国が小督を説得する事とその成功の歓喜の上にある。

●春日龍神 仕舞は中入後の部分で、後シテの龍神が釈迦が法華経を説いた様を示す。脇能物の颯爽さが出ている。

●田村 坂上田村麿が清水寺を訪れた僧の眼前に現し、その昔勅命に依り勢州鈴鹿を平定した折の威風堂々たる様を物語った。それを描写したものである。

●雲林院 伊勢物語より取材し、シテは歌舞の菩薩と崇められた貴公子であるため、普通の女物より一層高雅を加えている。舞は、業平の昔の恋物語である。

●桜川 世阿彌元清作、全曲を通して桜の花を配し、シテは抄い網を持たせてに流れる落花をすくわせたりする花やかな狂乱である。

●山姥 山姥の異名を持つ遊女が旅上真の山姥に遭い、山廻りの曲舞を見せられる。深山、然も名月のかかる頃を背景として一種凄愴な味を持つ曲である。

●船弁慶 観世小次郎作、前半は義経の都落ちに際して静の別れを描写し、後は知盛の亡霊が現れ、義経に田浦合戦の怨霊を現す。舞動を舞って切能物の華かさを見せる。

●ひぐらし 箏二重奏曲で後半に唄がある。前半の器楽の部分は爽快な秋雨を写し、後半は晴れたる夕映にひぐらしの声がよく描かれている。

●秋の言葉 露の礎月等を題材として秋の詩情を述べた感傷的な歌曲。

●連獅子 獅子物の一つで「獅子は我子を千仞の谷に蹴落し駆け登ってくる元気のあるものだけを養い育てる」と言う伝説にもとづいて作曲され、豪快な大薩摩又胡蝶の繊細な合方変化に富んだ代表的な名曲です。

●唐砧 月の夜に鮮女が砧うつ時の気分を受入れ協和音と拍子に苦心された三部合奏曲で大正二年秋の作。

●四季の山姥 足柄山に住む山姥が、四季折々の風情を以前の遊女の身に想いをはせると言う抒情的な美しい曲。

●近江八景 「八景物」の一つで合の手に地唄から取った「雪の手」が入り「比良の高嶺」の所は清元がかりの節附けがなされている。叙景的な曲である。

学響コンサート

11月1日午後1時半・3日午後3時半 於奏楽堂
演奏：学友会交響楽団

- | | | |
|---------------------|-----------|-------|
| 1. フルート協奏曲 | ハイトノ | |
| | フルート独奏 | 高橋成典 |
| | 管弦楽 | 学響 |
| | 指揮 | 岩城宏之 |
| 2. オルガン協奏曲第二番 | ヘンデル | |
| | オルガン独奏 | 小沢幸四郎 |
| | 管弦楽 | 学響 |
| | 指揮 | 岩城宏之 |
| | (以上は1日のみ) | |
| 3. 兵士の物語 | ストラヴィンスキー | |
| 1 兵士の行進 | | |
| 2 兵士のヴァイオリン | | |
| 3 王様の行進 | | |
| 4 第二景への音楽 | | |
| 5 小さな演奏会 | | |
| 6 つの踊り | | |
| a タノゴ b ワルツ c ラグタイム | | |
| 7 悪魔の踊り | | |
| | ヴァイオリン | 海野良夫 |
| | コントラバス | 赤星晏 |
| | クラリネット | 柿島敦 |
| | ファゴット | 中良平 |
| | トランペット | 池田雅夫 |
| | トロンボーン | 山口治 |
| | 打楽器 | 山口浩 |
| | 指揮 | 山本直純 |

- 4 オラトリオ「森の歌」 ショスタコヴィッチ
- 1 戦いの終わった時
 - 2 祖国を緑化しよう
 - 3 過去の回想
 - 4 ピオネールは木を植える
 - 5 スターリングラード市民は前進する
 - 6 未来への追遙
 - 7 栄光

独唱 テノール 石井昭彦 訳詞 井上頼豊
バス 築地利三郎 桜井武雄 共訳
合唱団白樺
合唱 音楽学部合唱団 合唱指導 田中信昭
管弦楽 学響 直鍋理一郎
指揮 山本直純

オルガン演奏会

11月2日(水)午前11時 於奏楽堂

1. バッハ オルガン小曲集より
 - a おゝ人よ 汝の罪の大いなるを嘆け
 - b 主イエス キリストよ 我、汝を呼び求む
 - c 心より我は潔き死を望む
 - d キリストは屍布に包まれて横たわりたまひしが
- オルガン独奏 松原茂

2. バッハ 前奏曲とフーガ ハ短調
オルガン独奏 辻宏
3. バッハ パッサカリア
オルガン独奏 松平郁子

歌劇「手古奈」

11月3日(祭) 於奏楽堂
午後6時、同7時半一回公演

手古奈 岩崎翠
徳江陽子 作詞 安本英男
あぜ彦 村上義明 作曲 服部正
くず人 平井勝一
はま児 本橋美子
いら児 吉田裕子 管弦楽 年有志
やぢ児 藤井多恵子 合唱 一年声楽科有志
鹿丸 竹之内敏夫 指揮 服部正
行鷹 池上恵 合唱指揮 今西三典
田島秀男 演出 栗山昌良
家来 伊藤富次郎 編曲 内山信

ピアノも指定校の学生さんなら免税で

ヤマハのオルガンが

3割安くなりました

49鍵 15,000 (19,000が) 61鍵 28,000 (36,000が)

山野楽器店
東京 銀座 TEL (56) 2917

作品発表会

11月2日午後0時30分 於奏楽堂

1. 猪本 隆 ヴァイオリン協奏曲
ヴァイオリン 高橋 真
2. 西沢昭男 弦楽四重奏曲
3. 兼田 敏 木管二重奏曲
フルート 小泉 剛
クラリネット 柿島 敦
ファゴット 中川 良平
4. 保科 洋 弦楽四重奏曲
5. 松本直子 歌曲「ひとつのメルヘン」
アルト 森本 侑子
ピアノ 渡辺 龍
6. 有馬礼子 ハープ チェロ フルートの組曲
ハープ 永井洋子
チェロ 名当雅臣
フルート 山腰直弘

—— 休 憩 ——

7. 南 弘明 男声合唱のための組曲「蛙の歌」
1. 小 曲 作詞 草野心平

2. 亡 霊
3. 鰻 と 蛙
4. 蛇祭り行進
5. 秋の夜の会話

8. 原 博 ピアノ奏鳴曲
合 唱 一年有志
指 揮 南 弘明
ピアノ 梅谷 進
9. 脇 則之 弦楽四重奏曲
ヴァイオリン 高山恭子
他3名
10. 原 博 歌曲「童子」他5曲
独 唱 丸山みどり
ピアノ 鈴木雅恵
11. 加藤 徹 一曲のピアノ小品
コンポジション
ピアノ 滝沢 明子
12. 近藤 圭 六重奏曲
トランペット ホルノ 2
トロンボーン コントラバス
小太鼓

各種催物御案内

日時：1 2日午後5時
3日午前10時半
演劇研究部公演「どん底」
場所：奏 楽 堂

▶スタッフ
ゴーリキー 作
演出 小川徳次郎(油4) 神西 清 訳
助手 岡倉淳子(油1) 照明 吉田修 (漆4)
舞台監督 進藤 蕃(油4) 音楽 松村伸子(声1)
大道具 中村寛 (建2) 効果
小道具 堀三千 (油2) MU 泉
衣裳 富樫直人(工4) 経営 進藤 蕃(油4)

▶キャスト
コストイリヨフ 高杉 (図1) [解説]
ワシリーサ 岡倉淳子(油1) “どん底”(1902)
ナターシャ 池本栄子(声1) はマクシム・ゴー
メトヴェージェフ 長 久雄(金2) リキーの代表的戯
ペーペル 直江博史(芸2) 曲です。この作品
クレシチ 太田忠司(油4) に関しては今更で
アンナ 上原久子(芸1) もないのですが一
ナースチャ 坂本昌子(日2) 応御紹介します。
クヴシェヤ 塚谷淳子(油2) 1902年頃という
ブザノーフ 三 水 星(芸2) 19世紀末よりの産
サーチン 藤田忠雄(油4) 業大恐慌のさ中に
役者 林 久美雄(図2) あり、ツァー・ロ
男爵 小川一衛(図1) シアにあっては大
ルカー 四宮義四郎(漆4) 小三千余の労働者
アクォーシカ 小栗 武(彫3) が一挙に街頭に放
ゾーブ 彦根範夫(図1) り出されていた時
だったん人 的 基 敬 介(建1) 代です。自分自身

貧民として育ったゴーリキーは当時の人々の、人として
等しく生を受け乍ら、苦しみ悶えるやり場のないどん底
模様の展開の中にも、人間を信じています。人間が人間
から解放されぬ制度への抜き難い憎しみは、ゴーリキー
のヒューマニズムを決定しているものです。ルカーの人
道主義、サーチンのデカダンス、ゴーリキーはすべての
人々と同様にこの一人をも愛していますが、はっきりそ
の限界を指摘しているのです。…すべてこれらは仮衣
だったのです。(芸大演劇研究部)

芸大コーラス

日時：1・2日午後4時
3 日午前10時
場所：奏 楽 堂

1. 赤いサラファン
2. 深 い 河
3. 帰れやボニー 芸大コーラスは芸大に於ける
4. 眠 り の 精 唯一の混声合唱団である。勿
5. 野 バ ラ 論音楽学部の専門的なそれを
6. ひらいたひらいた 除いての話だ。現在の人員は
7. 赤 と ん ぼ 三十名を前後していて、指導
は音楽学部の四年生にお願い
している。主力は美術学部の学生だが音楽学部の学生も
数名いる。将来はもっと大きなものにするためにみなさ
んの協力をお願いしたい。(芸大コーラス部)

「芸術と社会」

日時：2日午後1時
3日午前10時

1. ス ラ イ ト 場所：第 講義室
2. 講 演 と 討 論(新聞部後援)
題目「日本の芸術」 日時：3日午後1時
場所：講 堂
講師 福沢一郎・上原専緑・丹下健三・針生一郎(司会)
(芸術学科)

秋の話題を集中するNCCの2大注目作!

全世界の注目を集めて完成迫る文芸大作!
夫人…ダニエル ダリユウ 夫…レオ・ゲン
理想の新人メラズ エルノ・クリーザ

チャタレイ夫人の恋人
原作D.H.ロレンス・名匠マルク・アンゲレ監督
ユニオン映画 NCC共同配給

1953年カンヌ映画祭「長篇記録
映画大賞」に輝く不滅の金字塔!
日本語版解説 今福 祝 NHK)

総天然色 **緑の魔境** GREEN MAGIC
★文部省選定他各団体推薦★NCC・CYC共配

10月下旬公開
日比谷映画

人形劇「夕 鶴」

日時： 1日午後2時
2日午前11時
場所： 第 講義室

人形劇「夕鶴」の発表にあたって

日本のどこにもあるという鶴の恩がえしの話
我々は、いつだれから聞いたともなくこの話を知っている。鶴が人間の女房になるなどという事はもう誰も信しはすまい。けれども鶴に象徴される自然そのものは複雑な現代に生きている我々の中にも気づかれぬまゝにひそんでいるのではあるまいか。そして昔話の自由な世界は不思議さを不思議とも感じさせないで無限の拡がり了我々の幻想に許してくれるだろう。

新劇やオペラで好評を博したこの作品を今我々は我々のちっぽけな可愛らしい役者達で上演しようとしている。ただ、サークル員のみんなが人形劇は始めてだという事に大きな不安をいだいているのだが、どこまでやれるか。人形劇の表現の可能性を追求しようと兎に角元氣一杯だ。
(人形劇サークル)

映画観賞会

日時： 3日午前10時
場所： 講 堂
主催： 美術学部有志

I 日本青年婦人学生平和友好祭の記録映画

「日本の青春」 (30分)

II チェコスロヴァキアの人形劇映画

「子守唄」 (30分)

「太陽を盗んだ百万長者」 (1時間)

平和への願いをこめて集った若者の祭典記録映画「日本の青春」に私達は心から励まされるでしょう。

又、チェコのヒューマンな人形劇映画は芸術を志す私達には必見のものと思います。

芸大アンデパンダン展

——平和への願いをこめて——

日時： 10月31日～11月3日

会場： 美術学部2階会議室

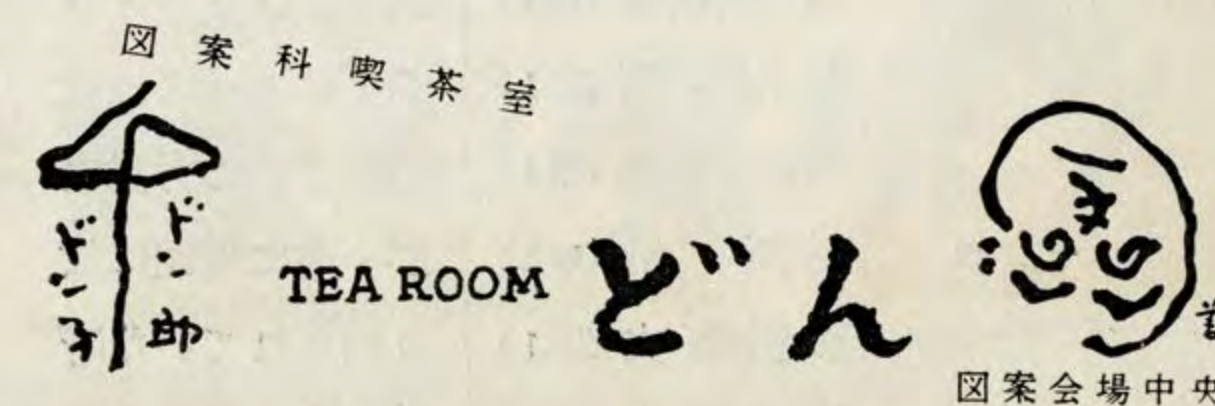
昨年の私達は芸術祭行事の一環として「原水爆禁止運動のための作品展」を行いました。しかしそれは決して多くの学友が参加したものとはいえませんでした。平和を求める気持は誰も一緒なのです。だけどみんな自由に広い視野を持って勉強を続けて行きたいのです。今年の私達は気楽なタイトルで さまざまな作品を出し合い、そういう中で平和への問題をみんなで考えて行こうとしているのです。
(芸大生有志)

ソーシャル・ダンス

日時： 1・2・3日
午後4時～8時
場所： 美術学部講堂
主催：ソーシャル・ダンス部
後援：音楽学部学友会
美術学部学生自治会

フォーク・ダンス

日時： 1・2・3日 正午
場所： 美術学部前庭広場
主催：フォーク・ダンス部
後援：音楽学部学友会
美術学部学生自治会



版 画 展

日時： 10月31日～11月3日
場所： 美術学部第三講義室
主催：版 画 研 究 部

バザー

日時： 10月31日～11月3日
場所： 美術学部正面玄関左側
主催：学 生 互 助 会

喫茶・模擬店

- 図案科の喫茶店「どん」
- 学生互助会のミルクホール
- 声学科3年の「コーヒー店」
- 学友会交響楽団の「軽食とビール」
- 声楽科1年有志の「ビールと飲み物の店」

バレーボール大会

10月31日午後2時 各科対抗決勝
11月3日午後1時 多摩美大招待
美術学部バレーコート

* 各科展覧会の目録・解説は各々の会場に準備あり。

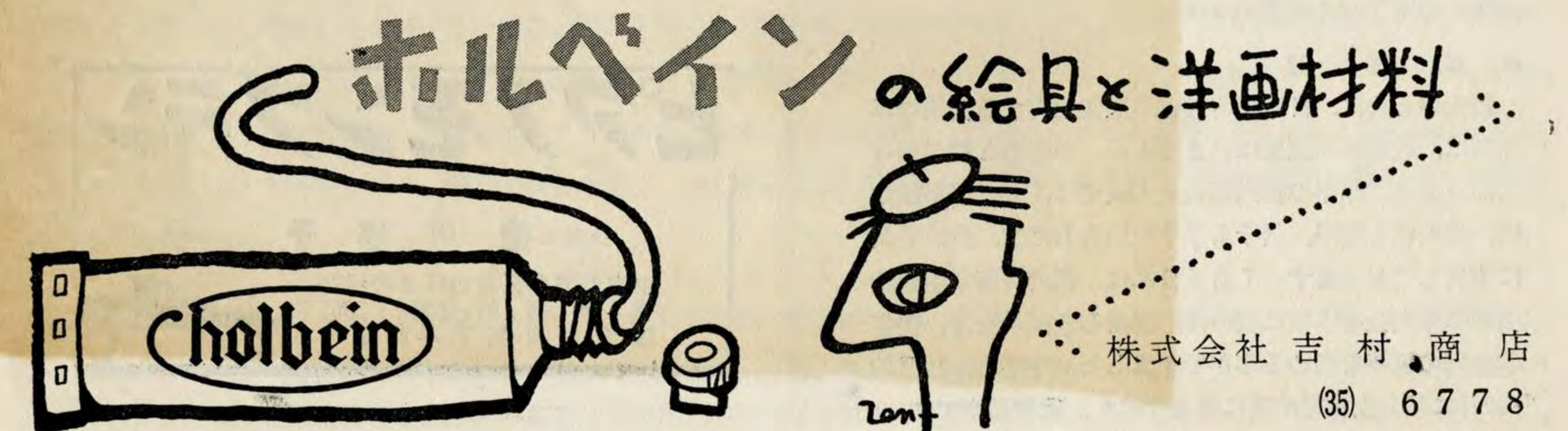
サークル紹介

● バレー部

2年前、現在の3・4年によって雄々しく？も呱呱の声をあげて以来、活潑な活動を示してきました。各人の仕事の性格上、連盟に加入しての徹底した活動はできないまでも 都内国公立大学大会、対京都美大戦、対多摩美大戦等の定期試合の他、本校美術学部長杯争奪各科対抗戦を主催する等、実に面目躍如たるものがあります。とにかく 我々の第一の目的を、楽しく皆でプレイする事におき スポーツによって得る、スポーツマン・シップを貴しとしております。(部員数 19名)

● 庭 球 部

本校庭球部は従来軟式のみであったのが、今年4月より新たに硬式庭球部を設立、その殆んどが軟式のメンバーで編成されているので これからの庭球部たるや実に多難である。先日は京都美術大学より軟式の部員が数名上京、本校庭球部と交歓試合を行った。来年度は本校が出掛けてゆく予定である。現在部員総数40名弱、一面しかないコートを事務員軟式部との共用で悩まされながらも 11月の国公立大学対抗に備えて、終日猛練習を行っている。諸兄姉の御支援を乞うや切。



● 野 球 部

昼休み、放課後等と 時間を見つけてはキャッチボール程度の練習をしてきましたが、これからシーズンを控え、本格的練習に入ります。今年は国公立大学大会、都内三美校リーグ戦などがあり 京都、金沢両美校からの招待も受けて、部員一同張切っています。15人からなるわがチームは、至極なごやかな雰囲気を持ち、更に各美校との親睦や 各方面との交流にも心がけて、ゲームを楽しめるものにし、その実を上げています。

● ラグビー部

本学最古の伝統を誇る我ラグビー部は、近年ますます充実の度を示し、部員一同張切っております。青空の下、雨の降る中、あの力とスピード そして変化の快感を知ったら、決して忘れられるものではありません。10月8日にはオリノピヤ球場で 対日大医学部戦を行いました。

● 山 岳 部

昨年6月より、谷川岳、剣岳、鋸、甲斐駒岳、三ッ峠穂高洞沢、富士、鹿島槍岳、八ヶ岳、遠見尾根、そして五龍岳、岳温泉スキー場、南アと毎月山行を行なった。今後の予定としては、10月鹿島槍、12月南アを計画中。

● 弓 道 部

弓造部は昨年5月往年の美術学校弓道部を再現すべく発足し、現在部員約30名をようしています。今年に入っては初の試合として6月12日東京都学生弓道選手権団体に出場、惜しくも予選で敗れ、次の11月の都内国公立対抗戦に必勝すべく練習中です。

● 卓 球 部

慶大等と共に、日本でも最古の歴史を有する美校の卓球部は、戦前程の強豪はいませんが、不思議と粒が揃っております。昨年の都内国公立大戦では、女子部が団体戦、個人戦を獲得、男子も??で惜敗した位、量、質共に充実しております。7月3日には、都内美術学生協議会の卓球大会を本校に招いて 素晴しき成果を得、美術学生間の親睦を高める事ができました。今年も、10月29・30日に国公立大対抗戦に出場すべく 猛練習中です。

● バドミントン部

● 空 手 部

● 柔 道 部

● ソーシャル・ダンス部

● フォーク・ダンス部

● 新 聞 部

● 互 助 会

学ばんがための苦しみ、そういったものを 皆で話しあい、助けあう事によって、生活を少しでも明かるくして行こうと考え、アルバイト・下宿の交渉や レコード・コンサート 作品合評会、生活実態調査と あらゆる角度にわたって活動しております。

● 演 劇 研 究 部 本年7月 「春のめざめ」公演。

● 芸術論研究部

● 芸大コーラス 本年になっての練習成果を芸術祭に発表致します。

● 男声コーラス

● 謡 曲 部

● 陶磁器研究部

● 映 画 研 究 部

● 読 書 会

● 現代音楽研究会

ピアノモンブラン

会長 徳 川 春 子

東京都豊島区目白町2の1675
電 池 袋 97-0352 1652
国 電 目 白 駅 下 車 約 1 分



あの科、この科のある人が...

音楽学部紹介

作曲科 作曲科は作曲専門の実技を習得するのが目的であるのは勿論であるが、当然音楽一般について多方面に首を突込んで置く必要がある。基礎理論を充分体得して置かねばならぬところから、最も多忙な科である。尤もどの科でも 自分の科こそ一番忙しいとのたまわっているが我科が一番忙しいという点を指摘せねばならぬ。実際、楽譜を書き下す迄には種々の楽器についてかなり詳しく経験を持って置きたいし、指揮、合唱、管弦楽も一通り参加して体験したい。名楽器?は持ちだし、良きスタジオで録音もしたし等と 向楽心?は皆旺盛なんです。なのにそれができぬ現在の教育政策と社会環境です。理想は望まぬ作曲生でも 教育政策をもっと確固たるものとして、学生に充分の設備と環境を与えてくれる事をもっと真剣に考えて欲しいと考えています。

指揮科 科などと言うと 如何にも一科を成している様だけど、実は本年度専攻科の二石君と 本科の小生(山本)の2人だけが生徒、担任教官の渡辺曉雄先生と文字通り師一人子一人。他の科に比して寂しい限りで 各科別の遠足の時等一人で路頭に迷う始末です。さて指揮に入るには他の科で2年を修めた者のみ転科試験を受けられる規定になっています。創設以来の日も浅く 希望者も少くない様です。小生の受験の時は試験数日前にやっと受験種目が決り 当日は1人のために17人の先生が動員されたという有様。唯一人の気易さから気儘にできますが、それだけに責任重大で後進や副科(専門以外でレッスンを受けている人)の方達のためにも 是非、この科が権威あるものとして成長するようにと願っている次第です。

声楽科 各学年約60名を擁する声楽科は、芸大で一番の大世帯。他校では1学年60名では最小否1^{クラス}級の人数でしょう。入学者は勿論、音楽学部内へ一歩入れば、誰でもそのやかましさに驚嘆するが、その責任の大半はこの声楽科奴の諸兄諸嬢の発する音?にある。就中ソプラノのキャ ッ 失礼)に至っては、聞く方の苦勞も並大抵ではないのです。独りで一年中喉を使っている、声楽家としての修養にならぬは勿論で 皆で歌う所の合唱、2 3人で歌う重唱、その他諸々の単位を修めねばならない。自分のためならこそ可成り多い外国語の必修単位を得むと真面目顔で、否真面目に聞いたのです。さて オペラは最終的念願の一つ。一部の人はグループで研究に没頭しています。芸術祭に出演する声楽科が独自性を発揮しているかどうか見物です。ベートーヴェンの第九交響曲に合唱が参加した際、指揮者のカラヤンが絶賛を惜しまなかったことは誇るに足ると思われる。而し上野の森に閉じこもって、専ら従来のアカデミズムの研賛に耽る傾向を とすると起し易いのも声楽科であるから、自他共に注意を要する問題を抱えている訳である。

器楽科 ピアノ、パイプオルガン、弦(ハープを含む)管楽器、打楽器に分かれ、専攻のレッスンは週に1~2回、合奏の単位としてのオーケストラ(1、2学年と3、4年学年に分かれる)重奏、伴奏等に於ける勉強は、個人レッスンと異った苦楽がある。学内でお互いの演奏を聴き合う機会が常にあることから、学年や科を越えて学び得ることも多い。しかし楽器の設置、練習室その

他の、音楽の大学として当然の事柄は、削減されている国家の文教予算では最低の需要にも到底満たず、勉学の強烈な意欲と、年令的にも重要な時期である現在の学生の、延びる可能性を十分に引き出し得ない環境にあるのみならず、社会の政治的傾向は、事ごとに学生の生活に圧迫を加えている。早朝から練習室を奪い合い、やっと古びた楽器にありついて、明日のレッスンを辛うじて何とか受けなければならないという切迫した気持で、限られた練習時間を使用しなければならない状態の学生が多数いるのが現状である。この努力に最小限度に応えてくれる程度の楽器や室が確保され、社会が健全に新しい方向へ発展して行くことが、音楽関係者のみならず 国家的にも必要なことであろう。悲しむべきことは、国家的政治傾向——例えば自衛隊や軍事予算の増強等——が直接我々の練習時間や楽器の数に影響してくることを実感していない学生や教官がまだまだ少ないことである。

楽理科 別名を上野外語学校と言いたい人も有るくらい、外国語が専門みたいな科である。何もそう考えたくないが、今まで楽理科の学生が、少くとも学内で当然持つべき諸活動を全然といってよいほど、行わなかった自分達の責任であろう。専攻は音楽理論、音楽美学、東洋音楽史、西洋音楽史の四つである。各科中女性の占める人数の比率は最高で20数名中男子は数名程度以内。美人がかなり多いのを見ると 面の良くなさと頭の良さとが正比例すると言う伝統的な概念は訂正される必要がありそうだ。しかし向学心に燃える余り 花鳥風月には一向無関心な諸姉を見ると教育制度の欠陥をつくづく考えさせられる。他の科同志では、顔を覚えたり そんな事から、科の相違を越えた交渉が生じるのが容易であるが、どうも楽理科とはつき合い難いという既成概念を必ずしも否定し得ないのが現状だ。部外部内を問わず一考を要することである。

邦楽科 長唄、箏曲（生田、山田両流）能楽（観世、宝生）がある。専攻は各自の実技の他に、音楽理論（これは勿論洋楽）やピアノがある。入学試験にピアノがあるという噂で皆おったまげたのが始まりだが、毎学期他の科と同様ピアノの試験を受ける必要があり弱り果てている。学校としても、邦楽科に、洋楽のピアノやその他の理論、就中ソルフェージュ等を必修せしめることの意義についてそれ程まで考えていない筈だが、芸術大学となった以上文部省との関係上止むを得ないらしく 微妙な立場にある。だから試験が近づくと 皆専門そっちのけでピアノに噛りつかなければならない現状だ。学生は小しんまりとまとまっている様で実際はさほどでない。特色は女性の多いこと。50人中男は10人で 心さびしい次第である。



ハンドカスタ

感
は
近
代
芸
術
の
精
髄
!!

そ
し
て
洗
練
さ
れ
た
リ
ズ
ム

（ハ
ン
ス
・
ビ
ュ
ロ
）

は
じ
め
に
リ
ズ
ム
あ
り
き

株式会社白桜社（東京神田）

美術学部紹介

油画科 私感“芸大の油画科はアカデミックだよ”というのが通説の様だ。でもこれは間違っている。芸大という機構は確かに官学的だ。あく迄機構がそうなのだ。（昔の事は知らないが）例えば学則では、公の展覧会出品を許可していないという風に。しかし学生自身は非常に自由に勉強している。昔風の学生は消えつゝある。創作と社会的な自我との関係は最近の絵画がそういう方向にあるように皆自覚している。芸大という温床に甘えてはならない。温床の中にも困難はある。そんな時私達は力を合わせる。絵具やキャンバス枠の共同購入をする。互助会を通じてアルバイトの相談をしたりする。それから温床的な枠の外に出て活動する。それは必然なのだ。何故って 学校での勉強は殆んど人体に基いた、油画の、メカニクな基礎的な追求だから自宅での創作に重みがかかる。そして職場の世界で活躍したり グループを作って励ましあう。

しかし、学校は単に基本の勉強をしたり 施設を利用したりするのではない。各自の“追求しているモノ”を互に観せ合い、他人の批判を求める場なのだ。励ましあえる友達をつくる処だ。批評会を設ける事もあり 個人的には、始終である。

日本画科 日本画科教室を紹介します。建物の南面に属するこの明かるい部屋には、南東風が絶えまなく入り込み、こんもりと茂った木々の枝間からは動物園にきた人の群れが手に取るように見えるのです。

前田先生を始め、先生方の熱意ある御指導と、学ぶ者の意欲とが教室を常に新鮮にし、活気を込めています。そうですね、少し部屋の中をスケッチして見ると … 並べられた大きな机、無雑作に立てられたイーゼル 立てかけられた大画面、横にされた大作物、たむろして何やら論じあっている人達、無言で筆を動かしている人、幾重にも積み重ねられた絵具皿、こんなものが雑然としたまゝ目の中に飛び込んできます。

ごらんの通りみんなつましやかに、熱心に勉強します。そして美術の他の教室に比べ、女性の多い事が、この傾向に拍車をかけているのでしょう。教室は多彩です。朱、黄、緑青 群青 黒と様々の色が氾濫しています。

彫刻石井教室 石井教室と言うと 仏様か神様の寄り集りのように見られている。然し実際は全く異っている。勿論一部には誤解を招くような節もないではないが。——みんなに思われているように堅苦しい空気ばかりではなく、自由で朗らかで、馬鹿気た事も多くある。然し勉強に対してはみんな真剣に取り組んでいることは事実だ。何しろ僕等は芸術家を目指しているのだから。ともすると暗く見られがちの僕等の教室にも良い雰囲気がある。その良い特徴こそ これからの僕等が盛り上げて行くべき問題である。

彫刻菊地教室 どういう訳か分りませんが、彫刻科という科は女性が大へん少い。これは石井教室も同じ事です。口先では「女なんかいない方がいゝ」なんて言いながらも やはりいてくれた方が良くに違いないのです。菊地教室の特徴はこの他に、割合自由な雰囲気を持っている事と、皆非常に勉強家だという事です。みんなコツコツとよくやりますよ、まったく。難を言えば、教授と学生とがあまり親密になる機会がないという事ぐらいでしょう。

図案科 何時もながら思われるのが——最近認め出された我々の仕事、商業美術にしる工業意匠にしる新しいものを生み出すにはあまりにも古い建物である。幾多の大先輩を出した図案科の教室も随分くたびれたものになってしまった。今年からは図案計画という名のもとに37名の生徒がこのお屋敷？に入学してきた。我々の仕事の分野はあまりにも広い——そしてまだ拡がってゆく 目に見えるほど早く 。国立である事が何か嘆かわしくなる時さえもある。それでも それでも伝統ある図案科はそして学生は進んで行く。否、それだからこそ 我々図案科生は張り切っているのだ。何か新しい物を 何か役に立つものをと創作意欲は教室にみなぎっている。アメリカと そしてフランスと いやイギリスとも、イタリヤとも 世界各国と肩を並べて競いたいのだ。それには、 日も早く、最良の条件の中で研究し、発表もしてゆきたい。課題であるデッサン 塑像、毛筆、製図のどれ一つとして、図案の課題より軽視できるものはないし、又絶対に軽く過したくないと、将来の日本の力強いデザイナーとなるべく我々は積極的である。図案科会場から、実際に皆さんに響くものがあれば幸いである。

工芸計画科 新しい日本の歩みとともに、工業デザインに対する認識が新たにされ、そのような社会の動きに、昭和26年4月この工芸計画部が誕生、今年初の卒業生を社会に送り出しました。そういう新しい部だけになにか若々しい空気がみなぎっていて 今までの美校にみられなかった新しい雰囲気を作っています。

言で工業デザインといっても所謂“口紅から機関車まで”と その範囲もすこぶる広いだけに私達の取組む問題も多くその方法も種々ですが、その根底にあるのは“より多くの人々により美しい生活を”という気持です。レイモンド・ローウィの来日などを機会に、現在デザイン・ブームなどといわれ、工業デザインは時代の寵児となった感がありますが、私達は徒らに流行に流れないで本当のグッド・デザインを生み出して行きたいと思っています。“より多くの人々により美しいデザインを”という私達の責任は大きく、その大きな責任を誇りとして 美しい明るい社会をつくり出すために進んでいます。

＊ 本年度より、名目上は工芸計画科と図案科とはいろんな事情のため合併されました。そして本年度新入生から、「図案計画科」として発足、37名の合格者を採用。元来、工計は図案から独立して出た科だったのです。故に、こゝ数年間実質上は、「図案科」、「工芸計画科」、「図案計画科」の3科が存在するわけです。



漆芸科 窓辺の漆の樹も褐色の実をつけました。この樹液が、古今幾多の名作を生み、完璧な数々の技法を育くんできました。伝統は、とかく時間の累積に錯角されがちですが、今日私達は若々しい漆芸の確立を夢んでいます。障子に板の間という前時代的教室から、日本画室や塗装機械を設備した化学室等々に至る迄、僅か40名そこそこの学生は極めて家族的雰囲気の中で、その仕事に応じて自由に製作に供する事ができます。

私達は日頃デッサンやデザイン、彫塑、日本画等の造型の基礎を学ぶと共に、漆カブレと闘いつゝ漆という素材を中心として壁面装飾や或は家具、或は種々のオブジェ等広範囲に取り組んでいます。また外部の伝統的技術を継承し更に研究に努めている種類の技術家を招聘して、伝統の中から漆芸の本質を学ぶ機会を与えられています。私達はともすれば、限った範囲で考えられがちな漆を より幅広い芸術的素材として多方面に活用する事を常に試みてゆきたいと思っています。

金工科 飛鳥・奈良朝の稀に見る精巧な仏具や驚くべき巨大なる仏像、又は、緻密なる装飾と巧みな模様とに比類を見ぬ鏡及び刀剣、平安・鎌倉期の品位ある形状と華麗なる文様の荘厳具、剛にして精鋭なる甲冑・武器等、又、室町以後の精緻巧妙なる装剣金工、東山文化を彩る茶の湯釜等、はた又それら多彩なる金工の集約期として最も繁忙を極め、最も精美をつくり、数多の名匠と作品を胎動しながらも 新しい風潮に押し流された江戸時代に至る迄の歴史は、実に工芸の花形としての金工を浮彫しているとも言える。然し、明治維新は、忽ち風俗や生活様式を一変せしめたため、金工は全くその場を失い、一時は彫金の名人加納夏雄ですら日用雑器に、その腕を甘しさせていた程、金工家は製作の需要を閉ざされていた。日本特有の細緻な金工技術も消滅するかと思われた明治中葉、それ等を憂えた先覚の士が相計り 技術の温存と伝承とのために、明治22年本校に金工科を設置、更に漆芸と共に美術工芸の基礎を築いた鑄造科を新設（明治25年）したのが、金工部そもそもの誕生である。創作意欲に燃えた若人がその青春の夢と可能性を たがねに、或は鎚にと打ち込み、土に親しみ、火に激しながら、芸術の創造と工芸への寄与とを希いつゝ、只黙々として真剣に、制作にいそしんでいる我々の気持も以上の事でわかって頂けると思う。勿論、金工部は、金属を材料とした工芸に関する技術・理論を修得するわけだが、木炭画・造形・塑造等の美的感覚養成に充分の時を持ち、質量共に充実した工芸作家たらんと望んでいる。金工部は彫金・鍛金・鋳金の3科に分かれて 次の様な専門を探究している。

彫金科——毛彫・透彫・象嵌・打出し等の装飾的な技術により 金属を彫刻し、服装品、室内装飾等をつくる他、金属工業品に感覚を与えるものとして、その特殊技術が活用されている。

鍛金科——元来刀剣技術のために設置された科だが、鎚起又は打物と言われる技術により 花器、茶器、或は人物、動物等に於ても金属板を鎚(カナヅチ)で鎚起し制作するもので 日本に於て独自に発達し、板金工芸の基本として重要な役割を占めている。

金科——金属を溶解し、鋳型に流し込んで目的の形態を造るのであるが、粘土、石膏、蠟等、扱い易い材料を用いて原型とするので、直接金属に工作する他の金属工芸に比し、成型が自由である。銅像、梵鐘、建築装飾、花器、置物、宗教用具等その範囲は最も広く利用されている。

決して3科は別個のものでなく、互に密接な関係を有しているので、入学一年間はそれぞれの科全般にわたり基本技術を修得すべき機構が組まれている。約70年にも及ぶ本科の歩みは、技術の完成に滞まる許りでなく、建築・交通・室内装飾・調度・服飾等、工芸多角分野へ有能なる人材を卒業させていることを附して終る。

建築科 一つのマッスとしてよりも流動性をもった合理的なスペースをその目的とする建築は、今や新しい構造技術と材料を駆使して20世紀初頭以来急激な発展を遂げて、ますますその表現手段を豊かにし、総合芸術としての性格をはっきりと打出している。

従って建築科4年間の学生々活は、その極めて複雑な性格を帯びてきた現代建築への理解と、将来の建築に課せられるべき課題に対し、それを解決する多方面な知識の吸収と研究を要する。又学校から与えられる製図の課題は入学当初の小住宅のデザインに始まり アパートメント・コミュニティー・センター等を経て卒業制作に集大成される。この約4週間期限の課題に対し提出日前の数日連続の徹夜は毎度のごとく、全く涙ぐましい努力である。他の大学建築科の性格と異なる点は、構造の重要性は勿論の事、特に建築の空間構成の最も美しい解決を要求される事であろう。

ともかく 小は椅子 テーブル、大は国土計画にいたるまで建築科学生の将来への夢はどこまでもふくらんでゆく。

芸術学科 A君の意見というのはこうだ。

《芸術創造に於て 本質的に自由な場というのが一体どんな条件で保証されるのかということ 元来自由が歴史的社会的な限定の中にあるとすれば、やはり一つは芸術家が自分は本当に自由なのかを問うことであり 他は自らの自由を生産するということになるのではないのでしょうか。この両面が血肉化して始めて主体性が得られるように思うのです。》B君の意見によると 《A君、君のいう両面が、本質的に人間の生産を通して出てくる理論性として把握されるならば、この芸術と知性の問題がもっと厳しい形で提出されることになるわけですね。芸術学科が結局はその意味で芸術創造の主体的な場の契機を提供するのではない か、とそう思います。》 芸術学科学生のある日の会話の一断片である。

[注] 各科の正式名称は、絵画科(油画部・日本画部)、彫刻科(石井教室・菊地教室)、工芸科(図案部・工芸計画部・漆芸部・金工部)、建築科、芸術学科となっている。

チヨト、よその学校ニャ、ない”はなし、

美校的バカの流れを汲む私達芸大の運動会、仮装劇、なかんずく仮装劇ときては珍中の珍として よそではちょっと見られない諸々の面白さ おかしさ 風刺が青春のはけ口として 展開されるのです。一体この運動会、仮装劇は昔から今までどのような進歩——と言えぬまでも 変遷があったのか、記憶をたどりながら御紹介いたしましょう。

昔の美校生が、娘義太夫に熱をあげ、後の軟派がカフェに通い、戦後はジャズとなり 現今では喫茶店でLPを聞くというふうに、美校的、芸大的バカも幾多の楽しい、又苦しみ多い日々を通して変わってまいりました。

その昔、と申しまして 明治年間ですが、その当時は運動会も仮装も全くな く ただ柔道部、撃剣部 弓道部の3つがあり 又少しばかりテニス、ピンポンも行われた模様ですが、当代の英雄岡本一平の登場となると、仮装の歴史の第一歩として大きな足跡が残される事になります。曰く、歌曲の創作、踊りの振付、曰く、泥棒行列。これは当時大流行をしたものですが、その当時の美校

生が修学旅行先で、一番先頭が警官となり、以下は全部、手首を縛って長蛇の列をなして町中を練り歩き、警官との立廻り とハデにやったらしく この事は禁止の浮目を見たそうであります。歌については、誕生したこの時はテンポものろかったそうですが、現今のものは歌詩も一、二異なるものもある上、テンポも早くなり 更に又現代風にアレンジしてあるという事です。大正も5、6年になると 運動では相撲が盛んになり 8~10年と蛮風続き 10年を過ぎる頃から軟派が出現してきたそうですが、とにかくこの時代は社会ものんびりしていたし、良き時代であった事も事実でありましょう。

確か昭和4・5年頃になって 初めて運動会が行なわれるようになったのではないのでしょうか。そしてこの運動会の中に、ツクバ音頭やオケサ等を踊ったりして みんなで楽しんでいたという事で いわゆる仮装というものとは極く少なかったらしいのです。義太夫もやれば、三味線の曲引きもあり、歌も歌うという具合だったのです。そして或時、[路柳虹が歌を唱った時、音校生がそれを聞いていて 「ぜひあの歌を教えて下さい」と言った所 あの歌は”モシモシ亀よ”を逆さにして曲をつけたのだと教えられ、大笑いをしたという事です。仮装のテーマの取り方に、それ程の vari はありませんでしたが、三原山心中が多かった頃は、それがテーマとなり それから男と女の事をテーマとしたものは、割合多く取り扱われてゆき 適当なエロティシズムとなり 次いで露出的なものとも結びついたという見方も事実かも知れません。日本画科のように、元来ロマン派スペクタクル的傾向を伝統としている科もあります。

運動会も昭和16年を最後として 20年まで戦争のため中止していましたが、美校の血統は争われず 明けて昭和21年となると 学生の間に又お祭り騒ぎをやるうしゃないかという空気が再び生れ、今度は教官も含めて、学内総出演という 前後に比を見ない華やかな蓋あけとなり 歩いて銀座までもノシたという事です。因みに題をあげれば、油画科の「ギリシヤの彫刻の幻想」、日本画科の「大観の入学式」、師範科の「龍頭観音」、漆芸科の「真夏の昼のいびき」、金工科の「大仏供養」等がありますが、23・24年になると 学校側で 学生のランチキぶりに驚いて、各催物に責任の教官をつける等という事になりましたが、学生は面白くないという事で 責任教官の職は後にはなくなりました。銀座遠征も集团的には 23・24年だけで、その後は二科会前夜祭如きものは、殆んどありません。

当時美校生は、会社・商店等の広告宣伝方面から、引張り尻でしたが、図案科等は、いつもカマクラ・カーニバルの第一位を占めてしまうため、特別出演という事で、体よくコンク ル参加からしめ出されてしまったのもその当時の話です。

戦前と戦後の大きな違いは、場所が校庭から、動物園前の二本杉原グランドに移って、ファイアー・ストームが行なわれるようになった事、男女共学になり 女子も多数参加するようになったという事、更に新制大学として音校と合併してから、初めて去年合同の芸術祭が実現して、運動会に音楽学部の人が多勢参加し楽しんだという事、更に今年は プラスバンドの参加と共に、仮装にも音楽学部生が、真新しい効果で参加するという事等々 沢山あります。

年と共に、仮装劇は人気を上り 新聞記者 カメラ・マンの出動まで呼ぶにいたって、一昨年は観衆満員の目前で、火傷事件を惹き起し、大騒ぎとなった事は、記憶にも新しく、我々学生間に深く自粛の念を抱かせました。

さて 運動会と言えば、特色あるものとして、一つに、似顔描き競走があります。カルトン、墨汁 筆を持って 先ず走り、封筒を拾って開けて見れば、とんでもない題ばかり、例えば「目付の悪い男」とか「鼻すじの通った一目惚れしそうなシャンな女」というようなもので このモデルを観客の中から探して、絵を描くのですが 結果を見ると 実際のモデルの方が断然よい事は事実で 立体派、印象派、さては抽象派的似顔などというのが飛び出します。やっぱり画かれる方は写実的な肖像画を御所望なんでしょうな。

又、恒例の男性対女性の綱引きは、どうしたものか、大概女性側に凱歌があがるのが不思議です。芸大の女性のなんとたくましく事よ。強き者、汝の名は … です。顔色を失った男性軍のかなしさよ。もし今年も同じ事が起りなば、あゝ天よ地よ … 。

東京芸術大学音楽学部沿革略

明治12年文部省内に音楽取調掛^{とりしらべがかり}を設置したのが起源である。

明治13年

6月音楽伝習人心得を定め、10月始めて22人の生徒を入学させる。

明治20年

10月4日音楽取調掛を東京音楽学校と改称する。

明治23年

上野公園元西四軒寺跡に校舎を交付せられる。

明治26年

本校を高等師範学校に附属させられ、同附属音楽学校と改称する。

明治32年

再び独立し東京音楽学校と称する。

大正9年

初めて地方に出張して演奏会を開催する。

昭和12年

本校学生歌を制定す。その前昭和5年に女子に洋服着用を許し、同6年に男子制服を改正する。

昭和16年

本学の学友会を解散し、報国団結成する。

昭和24年

国立学校設置法により 東京音楽学校は東京美術学校と合併し、東京芸術大学を開設し、東京芸術大学東京音楽学部と改称される。

昭和27年

専門学校令廃止に伴い、旧制東京芸術大学東京音楽学校は自然廃校となり 現在の東京芸術大学音楽学部となる。12月朝日新聞主催によるメサイヤー連続50回公演計画第1回公演行う。

昭和28年 第1回邦楽定期演奏会日比谷に於いて行う。

昭和29年 音楽美術両学部合同芸術祭開かる。

東京芸術大学美術学部沿革略

明治20年10月

東京美術学校設置される。文部省専門学務局長浜尾新学校長となり、小石¹帝国大学附属植物園内に仮事務所を設け準備に当る。同年、本校を上野公園内教育博物館跡（現在地）に移転する。

明治22年2月

授業開始される。修業年限は普通科2年、専修科3年、普通科の実技は、絵画と造型を業修し、専修科は絵画、彫刻、美術工芸の3科で 美術工芸科には金工と漆工の2部がおかれた。

明治25年

専修科を廃して 予備課程の普通科1年、本科を4年とする。

明治28年

芸術工芸科中に新に鍛金科を増設する。翌年、絵画科中に日本画、西洋画を設け 図案科を新設する。

明治40年

師範科を増設し、彫刻科を塑造、木彫、牙彫の3部にする。

大正3年

明治40年着手の本校ができ上る。翌年、臨時に写真科がおかれた。

昭和7年

和田英作校長となる。

昭和19年

大阪市立美術館長上野直昭校長となる。

昭和24年

国立学校設置法により、東京芸術大学が誕生する。引続き上野校長芸大学長となる。

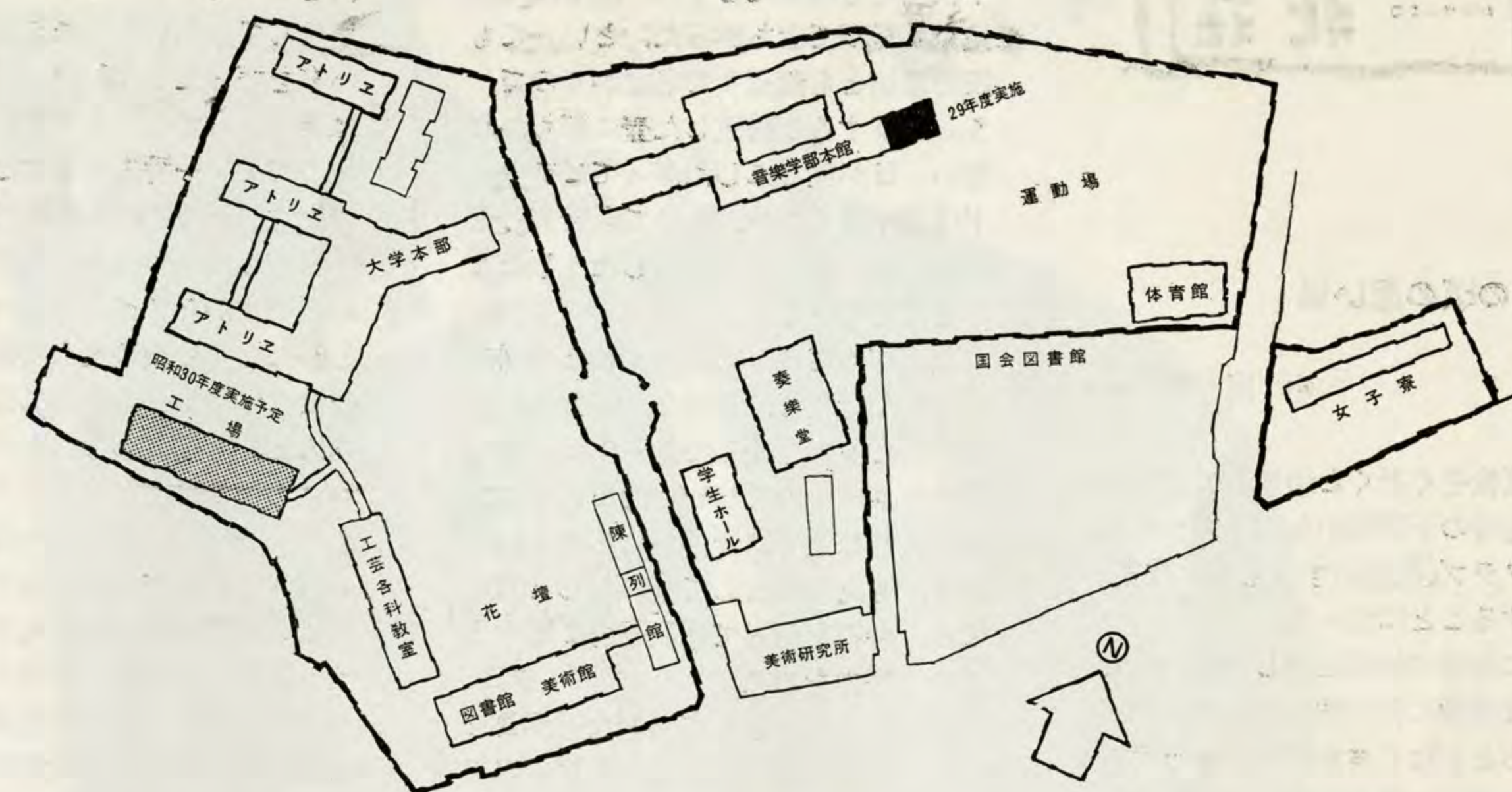
昭和27年3月

第62回卒業生を最後として東京美術学校廃止となる。

昭和29年

音楽学部と同じ。

芸大改築計画



芸大改築については学生の皆さんはすでに芸大新聞を見て御存知の事と思いますが、現在迄の経過と今後どのようなになるかを施設課の方にお聞きしてみました。

生徒数が約80人ぐらいの明治時代から638人の大正時代となり現在では1544人という状態で人員の増加に比較して校舎は約1.3倍にしかになっていない。そこで音楽学部ではレッスンと講義を併用して行っており 又美術学部には於てもモデル一人に対して30人近い人数の為に画架の隙間からモデルを見ているような状態である。

現在の校舎は御覧の通り音楽学部の教室も美術学部の教室も暗くて狭い木造である。このような状態のために芸大を改築しようという声は3,4年前から高まっていたようであるが、ようやく昨年の12月に計画の一部の第1期工事を始め、今年9月にどうやら一部の新築が成って早速レッスンに使用している。

第2期工事としては第1期



工事の延長を行うために現在の金工科の教室が邪魔になる、そこで金工科の教室を移すためにまず、みんなの憩いの場所でもあり、又屋外教室でもあった花壇を陳列館のわきに移し 現在の花壇に第2期工事の中心である金工科鍛、鋳、彫、総合のモダンな不燃構造の二階建の校舎が建てるとの事である。花壇は10月中旬に、金工科の校舎は11月より着工し56年（来年）の7,8月頃に完成する予定。

第2期工事の完成後には第1期工事を続け、屏風坂道迄延長し道路に直角に校舎が建つ、道路の北側に音楽学部南側に美術学部及び本部事務室、共通学科講義室、図書館、美術館等が現在の大きな木をのこして建つそうである。勉強にさしつかえない範囲でできるだけ早く音楽学部の校舎を取りこわし、こわしたあとに運動場をつくる。

いつれにしても全部完成するのは10年以上も先の事であるというから、細部の事は又別紙にて発表する事にして、名実ともに天下の芸大にすると施設課の人は張切っています。



あの頃の思い出

中尾 恵一

終戦直後ぞくぞくと帰校してきた学生達は当時の下宿難から、ラグーザ記念館とクラブ(現在いずれも工計教室)に分宿することになった。

お互に無事の帰校を懐しむ者、夜ともなれば議論に花を咲かせる者やがて誰からともなくヨカチンのコーラスがおこり楽しい日々が続いた。しかし、12月になるに及んで連日学生食堂での浮いた浮いたのスイトン(それ程水分が多い)にもへこたれない美校生も、加えての寒気にはどうすることもできず学校当局へのデモンストレーションも手伝って正木記念館の横手にあったあづまやを血祭にワイショワイショとたちどころに解体、蒸芋や雑煮の燃料となってしまった。上野名物の鳩が学生達の胃袋に収まったのもこの頃のことである。

この頃から、クラブの広間で雑居していた連中が障子フスマはては復員土産の毛布等で仕切った各人各様の創意をこらした"男世帯に姐がわく"を地でゆく、涙ぐましくもぐら生活を始めた。何しろ鍋等は喰ってしまえば又その上に入れて煮るという具合で何日経っても洗う手間がいらない。尚その上に障子を開くと用たしができるから

至って便利である。これにはホトホト学校当局も弱ったとみえ、間もなく急造のWCができあがった、といっても四方仕切とも筵造りで名ばかりので、うっかりすると橋渡した壺に落ちかねない。日が経るにしたがってピラミッドは益々高くなり、自分でも苦笑しながら中腰の姿勢で用をたしたりしたことを憶えている。

戦後初めての芸術祭が音校と合同で催された時など、音楽会、演劇会、仮装行列と多彩な催しであったが、何しろアルコールの乏しい時代であったから仕入れた量では皆浮かれることもできず苦肉の策として唐からしと酒を飲み、余勢をかって運動場を2周するという努力をした。

思い出は綿々としてつきないが夕日に映える不忍の池などは最も思い出に残る情景である。
(昭和24卒現大阪府立工業奨励館勤務)

大正のころの美校

森 脇 高 行

私が入りました大正9年頃は芸術祭といえますか、文化祭といえますか、そういう催しは残念ながら開かれませんでした。というのは、前にこういう催しをやってずい分暴れすぎたので中止になったという話です。それに替るという大変ですが、その頃は学生相撲が盛んでした。国技館の東京の学生相撲大会に美校から出場するとなると先輩から四斗樽のこも被りがボンと届けられ、それをオミコシのようにかっいで国技館へかけつけて土俵前にデ

ンと据えてチビチビやりながら、赤旗を振ってもどうこういう時代でありませんでしたから、モデルと一緒に赤い布を振ったり、踊ったりして、ついには裸になってというすごい応援をしたものです。一番応援のすごいのが美校で女性がいる応援も美校だけでしたね。

音校とは仲が良かった方ですが、その頃ですからアベックは一切御法度。しかたなく音校の美人と電車でのりあわせたりすると、冷かしたりして意のあるところを知らせたものです。又テニスの対抗試合が音校のコートで行われてまして美校からはモデルを引っばって行って応援するのですが、音校は傍に東台寮というものを持っていますので、そのソプラノアルトの美声連が嬌声をあげて応援するので、さすがの美校もたじたじでした。土曜演奏会、秋の大演奏会はよく聞きに行きましたよ。

あの頃、神田か日本橋あたりに東京ではじめて"パリエスタ"というブラジルコーヒーを飲ます店ができてハイカラ連中が物珍しさも手伝って行きました。もっともコーヒーを持ってくるのはボーイで女の子が持ってくる様になったのは2、3年後のことです。まだカフェーというものがなかったので遊ぶといえば浅草へ活動を見に行ったり、おとなしい連中はそまろ、永藤のパン吉野屋のぜんざい等を喰べに行ったりしていました。

もう、三十年も前のことで、一つ一つ懐しいことです。(談)
(大正14年卒、現「大丸」意匠研究所長)



浜松を訪れたことは私にとって生涯忘れられない思い出になるでしょう。此処日本楽器の工場に目に触れ耳にしたすべてのものは人々が完全無比なピアノをつくるために不断の努力を続けていることであり、山葉コンサートピアノがそのあらわれであることを私に確信させます。

1954 W. KEMPF

ヤマハピアノ

スピネット 160,000円より
アップライト 195,000円より
グランド 380,000円より



日本楽器
東京支店 銀座7 TEL (57) 5691

《おことわりとお願い》

- 「各科紹介」は、科によって 或人の主張文であるもの、討議の上で書かれた紹介文であるもの等、種々ありますから、必ずしも 正しい紹介とはいえませんが、それぞれの凡その特色は、表われていると思います。
- 美術学部の出覧会案内並びに、作品目録は、紙面の都合上、各出覧会場で各科で用意することとし、本紙には載せませんでした。
- 奏楽堂で行なわれる催物は、会場整理のため、整理券を発行する事がありますから、何卒御了承下さい。又、演奏中のお出入りは、一切御遠慮下さい。
- 芸術大学は、校舎が木造のため、又、重要文化財保護のためにも、特定の室以外の喫煙は御遠慮下さい。
- 陳列館では、本学所蔵の洋画・日本画・彫刻・工芸品・古美術等の展観を行っておりますから、是非お忘れなく。
- 展覧物全般、又本学には貴重な石膏像他種々の芸術品がございます。中には、破損し易い物もございますから、お子様方が手を触れるような時は、何卒御注意の程お願いいたします。
- 期間中は 芸術祭運営委員会本部を表庭に設けておりますから 迷子、落し物 怪我等万事御連絡下さい。なお、本学の代表電話は、駒込(82) 3761~6 となっております。

《編集後記》

大学という名の学校ではあっても 全学生総数アゲ底で 1,400 人。全く小じんまりとした大学である。
ツイ先日 気がついて見ると、正門の前に真新しい立札が立っている。アノ「椎の木」の立札なんだけれど読んで行くうち妙な感じがしてきた。なぜなら「昭和 10 年 10 月に天然記念物に指定された云々」とあるのに、今になって初めて立札が立てられるなんて。どんな理由で立てられなかったか知ろう策もなし……自然に「芸大ってノンビリしてるなあ」って言った誰かの言葉を思い出して 何の理由もなしに誰も立てる事を考えなかったのなら、丸々 20 年間この椎の木は凡木？に見られていたわけだ。アハ、美校って ンキな ……なんて自分で笑ってしまった。とたん、『ハテこんな事が 20 年も知らぬ顔の仏なら、どうもクサイ。小じんまりとはしているが、叩けばい くらでもホコリが出そうだぞ。うん、そうだ、芸術祭のプログラムはコレで行こう。』
テなわけのできたのがコレです。

ホコリは案の条、一杯ありました。絵具だらけのホコリ、先輩の足跡のホコリ、鍵盤に刻まれた爪跡のホコリ、果てはお祭りのヒゲのホコリ等々。こんなに盛沢山の中からほんの少ししか載せられなかったのは残念です。でも皆さん、我々だって毎日毎日ホコリを作るために勉強しているようなものです。即ち、若い我等は、自分のホコリを自分で果命に作っているんですよ。芸術祭は若い我等のものなのですから、その点から見れば、過去のホコリが多く載せられずとも、若者自身がホコリとするものが、一杯あった方がより芸術祭は生きてくるでしょう。

なお 作成にあたり 終始御協力下あった図案科 3 年生有志他、一般の学生へ委員会より、厚く御礼申し上げます。
昭30和年度芸術祭 (T・Y記)

表紙デザイン・図案科 3 年 吉村 彰 編集・芸術祭プログラム作成委員会 印刷・細川活版所



キリンビール姉妹品

キリン ジュース

新鮮なオレンジの味と香り

スポーツのお憩いに
ピクニックの団欒に
ユニークなデザイン
の 6 本入手提函を

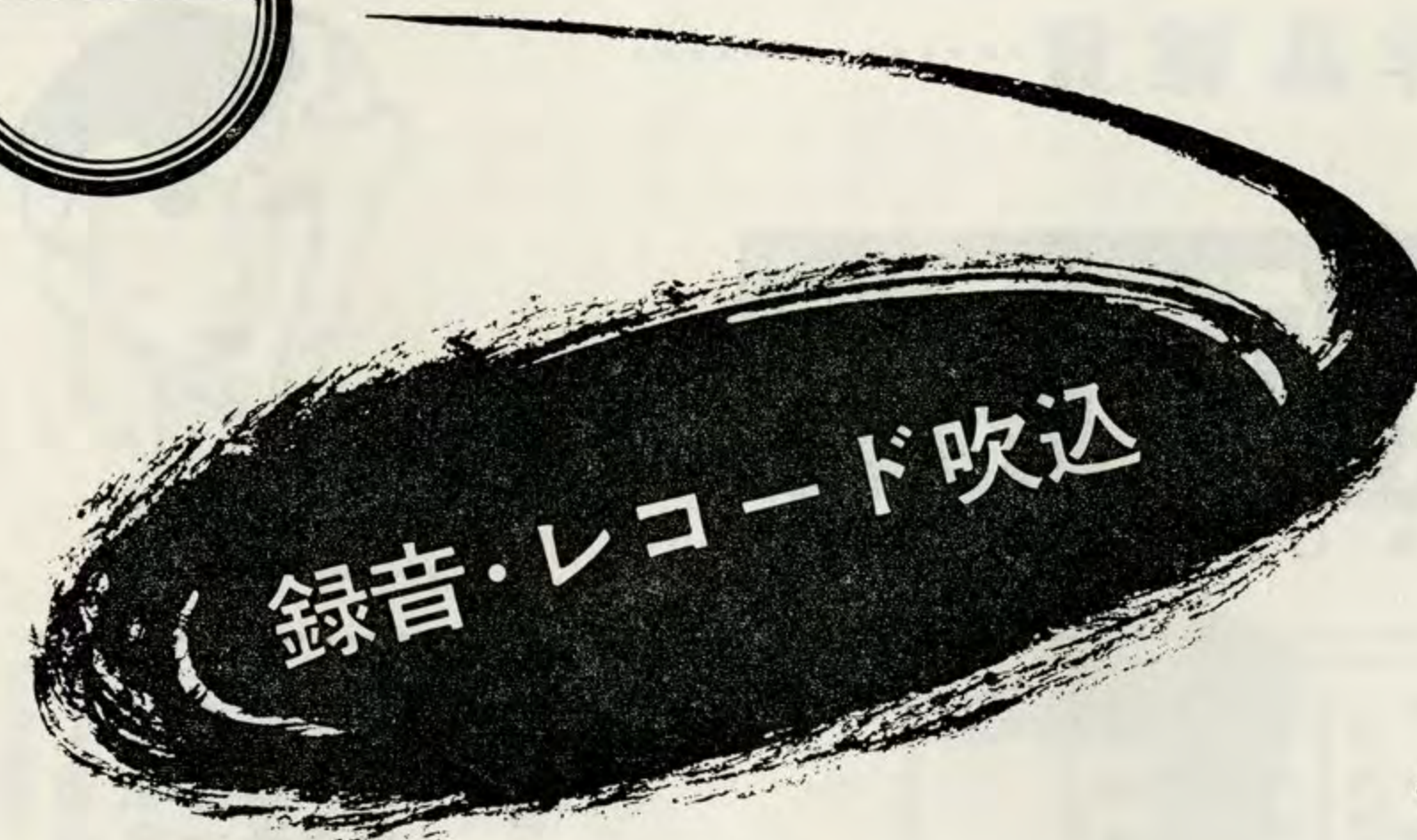


AMERICAN STYLE RESTAURANT・洋食・喫茶
チャリズル

東京駅前丸ビル一階 (20) 3505 3738



スタジオ完備・テープと円盤各科録音



出張録音御用命は技術とサービス
の心

中央区銀座西 3 丁目 3 番地

富士録音

巨匠タリアビーニの大好きな…

学響の店

ナカムラヤ

22 室に開店

本店 日本橋蠣殻町 212 TEL (67) 2627

インドカレー	¥ 60
バランチャライス	¥ 60
ベーコンまき	¥ 40
くしかつ	¥ 40
スー	¥ 20

KINOKUNIYA

Paul Klee
(The Penguin Modern
Painters)..... ¥ 195
Kandinsky
Oeuvres grgav's..... ¥1,125
Van Gogh
(Phaidon)..... ¥1,620
東京 新宿 電話 新宿 (37) 0131~5

Valéry, P
Degas Danse Dessin ..¥ 310
Pièces sur l'art¥ 430
Gide-Valéry
Correspondance
1890-1942.. ¥1,800

紀伊國屋書店 洋書部



趣味の洋品雑貨.....

ウイスタリア

SHINJUKU・TOKYO



各流謡本
能楽図書
能楽用品
能趣味品
能会切符
●営業目録送呈●

東京都千代田区神田神保町3-9
電話030226 7716 振替東京4163

わんや書店

小売部 港区芝新橋1-8
電話 (57) 0514

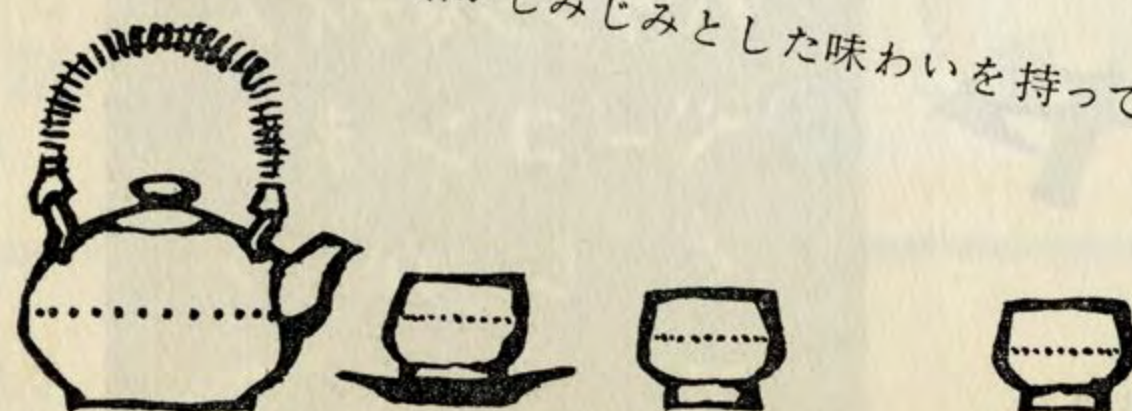
校註 文学博士 川瀬一馬 著
花伝書 定価 二五〇〇円
世阿弥の芸術論書の註解書
法大助教授 田中 允 編
校本 四座役者目録 定価 四八〇〇円
往古の能役者人名辞典逸話集 二〇〇円

檜書店

神田小川町電停前
電話 (29) 四八八番

◆檜書店刊行書◆
能楽選書——好評発売中——
1 漱石と謡曲 栗林 貞
2 私の思い出 松野 奏 風
3 芸道一路 片山 博 通
4 能楽名人のおもかげ 沼 艸 雨
5 花伝書七遍 川瀬 馬
150 190 150 140 100

秋... お茶がしみじみとした味わいを持って来る季節です。



銘茶 山本 山
海 苔

創業元禄3年 東京 日本橋 TEL (27) 3361~9



船

岡

の

●キャンバス



4700



3779
G46

2

日本画材工業株式会社
浦和市岸町

琥珀

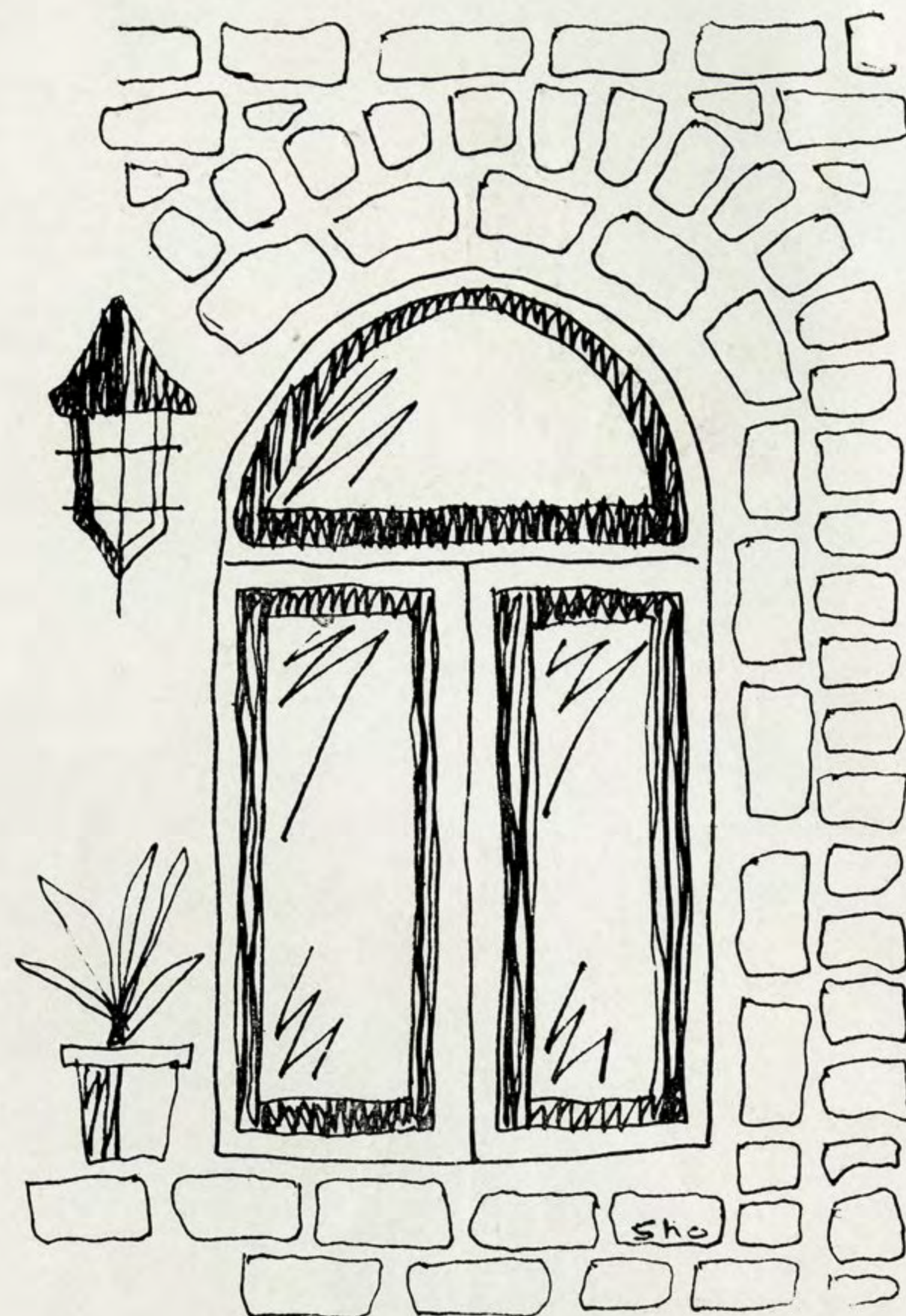
こはく

珈琲と名曲

当店は特設のホンシステムに依る高忠実度再生装置によってLP専用の名曲を演奏致して居ります。



新宿・ヒカリ座並び TEL 37 0693



ア・レ・レ

▶秋に入ると美術展覧会が、並行したり、つづいたりして、急に賑やかになるが、何年か前から文部省が音頭をとって芸術祭というのが始まり、諸芸が夫々の技倆を示すことになった。われわれの大学の芸術祭も 平素専門的に練磨する苦勞を、しくぶん忘れ気味に、しかも身についた芸を土台として あまりこだわらずに、一寸ばかり羽目を外そうというところに自ら楽しみもあり、意味があると思う。今年は如何なる催しがあるか、聞いてもいないし、プログラムも見えていない。それでいて 求められるままに一言添えるのも 始めから羽目をはずしたというものであろうか。

学長 上野直昭



▶美術 音楽両学部の毛色の違いから 気分的にも技術的にも、一緒に作品や演奏を発表し、全学あげて楽しむという事がなかなか出来なかったのですが、昨年はこれがみんなの努力によって実現したのです。多くの批判すべき点はあったにせよ、この芸術祭は音楽と美術を学ぶ双方の学生が 作品や演奏を通じて互いに理解し合い、運動会や仮装劇やダンスなどで一緒に楽しみ、自分達はいかに苦しいアルバイト生活をしていようとも、みんな同じ屋根の下で 懸命に勉強する親しい勉強仲間なのだ、という事を強く感じるのに大きな役割を果たしたことと思います。芸術祭に於て、私達の作品の集積を有機的に統一することが、広くみんなの支持と理解なくしては育たない日本の芸術——世界に誇れる日本の芸術を造りあげようとする意欲を更に高めるのです。

黄金の罫りが野に波を打っているとき、私達の一年間の罫りも、展覧会場や演奏会場 いっぱいにあふれ出しています。これを更に広く、豊かな芸術の罫りとしてゆくために 是非 御覧になった皆さまの助言と卒直な批判をいただきたい と思います。

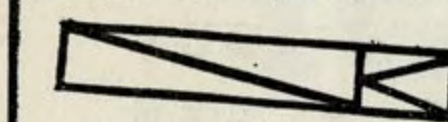
音楽学部学友会・美術学部学生自治会

最高の設備で聞く音楽

名曲・珈琲



TEL (83) 4406



商業美術家によろこばれる

Poster Nicker
Poster Colours

製造・発売元 ニッカー絵具製造所
東京 有楽町



24h+

告

ス タ イ ン ウ エ イ ・ ピ ア ノ
ベ ー セ ン ド ル フ ア ー ・ ピ ア ノ
チ ム ヤ ー テ ル ・ チ ェ ス タ
グ イ ル フ エ ル , ル イ ス 絃 楽 器
ヘ ッ ケ ル , セ ル マ ー , ク ス ノ ン
コ ー ン , ル ー デ ル カ ル テ , 管 楽 器
ア レ キ サ ン ダ ー , ハ ー プ
ラ イ オン ・ ヒ ー リ ー , エ ラ ー ル ,
欧 米 各 社 ・ 楽
ミ ン ス ホ ー ル 電 子 オ ル ガ ン

輸入元 日本総代理店

株式会社 松尾ミュジック・カンパニー

東京都中央区日本橋町3-2 (人形町ビル)
電話 宛町 (67) 3241 3242・3243

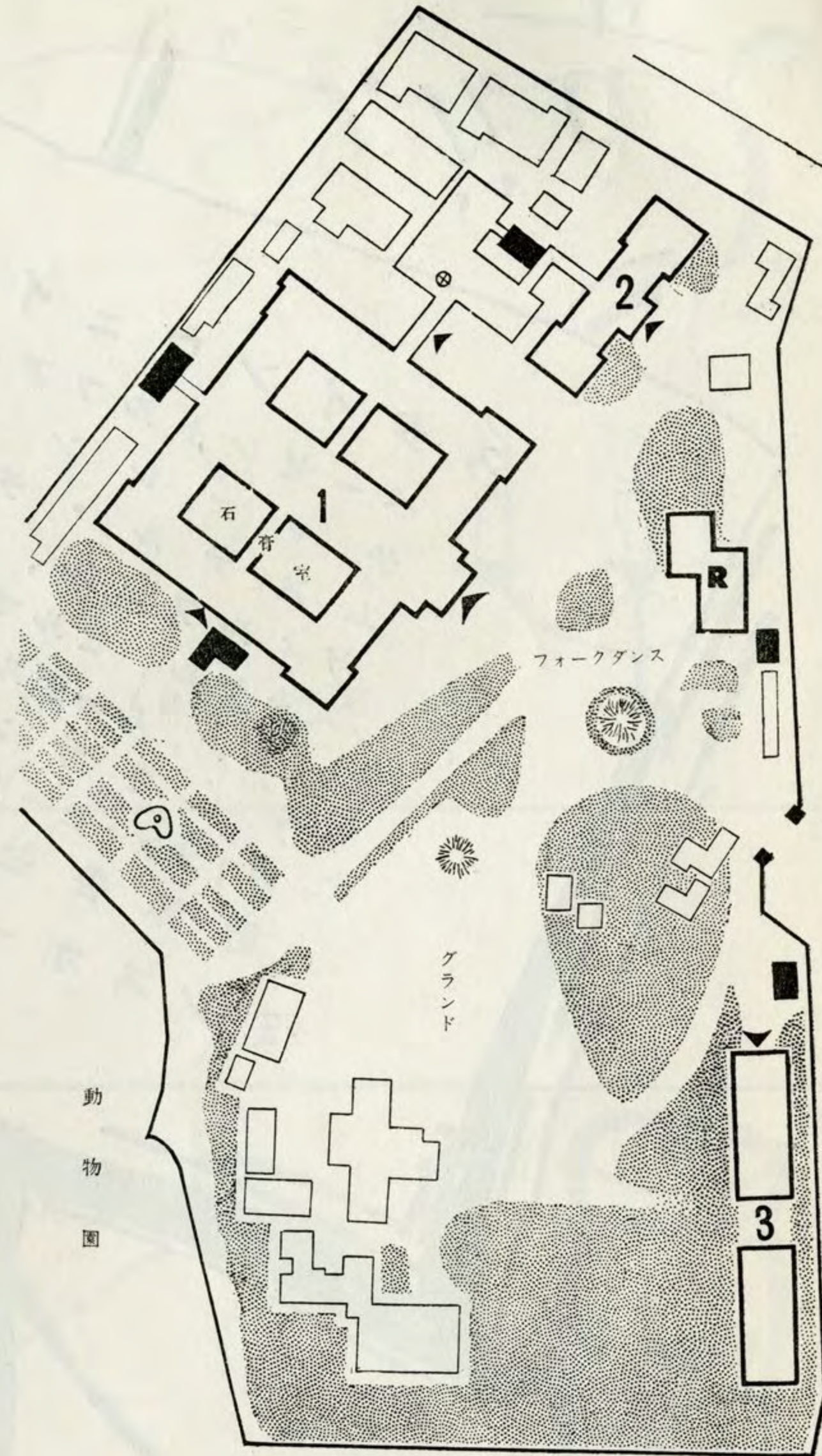


KUSAKABE

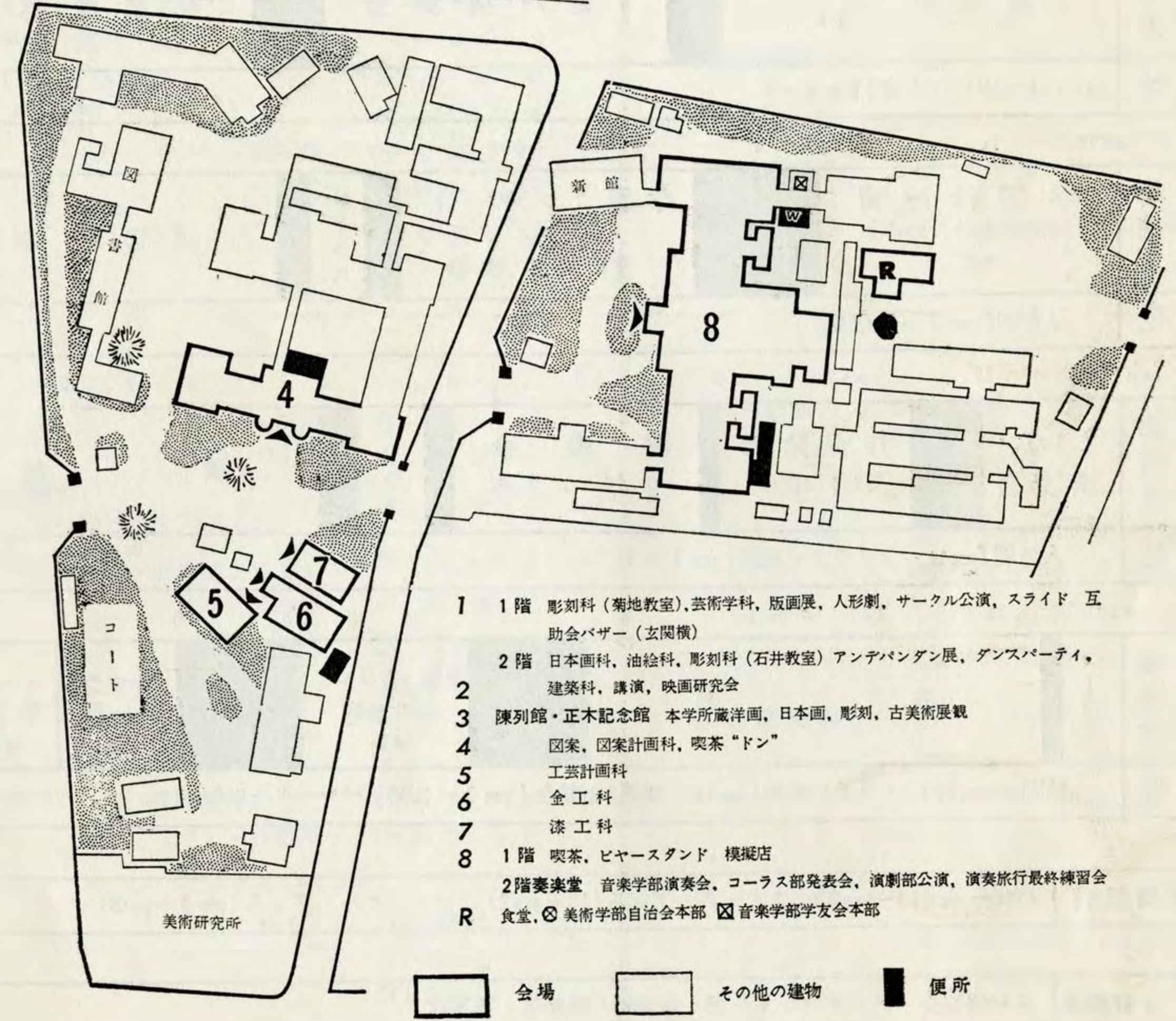
(95) 3972

2ent.

クサカベ
油絵具



東京芸術大学略図



- 1 1階 彫刻科(菊地教室)、芸術学科、版画展、人形劇、サークル公演、スライド 互助会バザー(玄関横)
- 2 2階 日本画科、油絵科、彫刻科(石井教室) アンデパンダン展、ダンスパーティ、建築科、講演、映画研究会
- 3 陳列館・正木記念館 本学所蔵洋画、日本画、彫刻、古美術展覧
- 4 図案、図案計画科、喫茶「ドン」
- 5 工芸計画科
- 6 金工科
- 7 漆工科
- 8 1階 喫茶、ビヤースタンド 模擬店
2階 音楽堂 音楽学部演奏会、コーラス部発表会、演劇部公演、演奏旅行最終練習会
- R 食堂、⊗ 美術学部自治会本部 ⊗ 音楽学部学生会本部

□ 会場 □ その他の建物 ■ 便所

芸術祭日程

am10													
10月30日	二本杉原 グラウンド	運動会・野外仮装劇 プラスバンド参加											
am 9 10 11 12 pm1 2 3 4 5 6													
31日	奏楽堂	演奏旅行総練習 *1				室内演奏会				邦楽演奏会			
	他	バレエボール大会 pm 2 ~)											
am 10 11 12 pm 1 2 3 4 5 6 7 8.30													
11月1日	奏楽堂	学響総練習 (学内学生のための) *2				学響コンサート *3 森の歌他				コーラス	演 劇		
	他	人形劇 (pm 2 ~ pm 3.30)											
am 11 12 pm 1 2 3 4 5 6 7 8.30													
2日	奏楽堂	オルガン 演奏会	作品発表 1年				演奏会 2年 ~ 3年				コーラス	演 劇	
	他	人形劇 (am 11 ~) スライド映画 pm 1 ~											
am 10 11 12 pm 1 2 3 4 5 6 7 8													
3日 (祭日)	奏楽堂	コーラス	演 劇				学響コンサート 森の歌他 *3				オペラ 第 回 *4		オペラ 第 回 *4
	他	映画会 (am 10 スライド映画 (am 10 講演と討論会 pm 1 3.30) バレ ボール大会 pm 2											
1 2・3日開催													
バザー (am10~ pm 4) フォーク ダ ス (12~ pm2} ソ シヤル ダンス pm 4 ~ pm8)													
31 1 2 3日開催													
各科展覧会・アンデパンダン展・版画展 模擬店 喫茶店													

- * 1. 観賞御希望の方は必ず9時迄に入場して下さい。9時以後の入場はできません。
- * 2. 学内の生徒のため特に公開としましたから学外の方は御遠慮下さい。
- * 3. と* 4. は会場整理の都合上、整理券を出す事があります。係の要望に御協力下さい。
- 上の表は 日によつて 時間の区割及び 朝の 開催時間が違いますから 間違いのないよう御注意下さい。
- 黒く塗つてある部分は休憩時間です。

室内演奏会

10月31日(月)午後12時30分 於奏楽堂

- トイ ツ 民 謡 ブ ラ ー ム ス
フィンランド民謡 シ ベ リ ウ ス
消え失せた音 "
亡 き 児 "
駅 馬 車 "
いとしい小鳥 モ リ ン グ
ポリ行進曲 ヴェゲリウス
指揮 渡辺高之助
合唱 一年声楽科
- 理 想 ト ス テ ィ ー
夢 "
最後の歌 "
マレキヤーレ "
それは真か マ ッ テ ィ ー
テノール独唱 桑 村 郎
ピアノ伴奏 三 浦 洋
- 歌劇寵姫 ドニゼッティー
「おゝわがフェルナンド」
歌劇ジョコンダ ポンキェルリ
「やさしき君が御声によりて」
ソプラノ独唱 本 橋 美 子
ピアノ伴奏 木 村 潤 二
- マ リ ア ト ス テ ィ
理 想 "
歌劇「マルタ」夢の如く フ ロ ト オ
歌劇「トスカ」星も光りぬ プ ッ チ ー ニ
テノール独唱 白 井 真 郎
- シ ョ パ ン バラード第一番
エチュード O P 10 の 5
O P 25 の 2
O P 25 の 11
ピアノ独奏 木 村 潤 一
- モーツアルト 協奏曲イ長調
コントラバス独奏 江 口 朝 彦
ピ ア ノ 伴 奏 鈴木京子

邦楽演奏会

10月31日(月)午後3時30分 於奏楽堂

- | | | |
|--------|--|---|
| 宝生流舞囃子 | 小 督 | 当山興道 |
| 観世流仕舞 | 春日龍神 竹中宣子
田 村キリ 福井道子
雲 林 院クセ 月岡祥子 | |
| 宝生流舞囃子 | 桜 | 細野ヒロミ |
| 観世流仕舞 | 山 姥キリ | 沖 宗久 |
| 宝生流舞囃子 | 船 弁 慶 | 宝生公恵 |
| 山田流箏曲 | ひぐらし | 中能島欣一 作曲
替手 鈴木美恵子
本手 高橋正子
横張節子 |
| 生田流箏曲 | 秋の言葉 西山 検 校 作曲
替手 山腰俊子 本手 白根きぬ子
田 仲 正 子 斎 藤 康 枝 | |
| 長 唄 | 連 獅 子 文久元年 二代目
杵屋勝三郎 作曲
唄 近藤登喜子 三味線 小屋敷アサ
松田全代 森尻千鶴子
鈴木輝子 高橋陽子 | |
| 生田流箏曲 | 唐 砧 | 宮 城 道 雄 作曲
第一箏 飯田志満子
第二箏 坂倉英子
三 絃 加納理恵 |
| 長 唄 | 四季の山姥 文久二年 十一代目
杵屋六左衛門 作曲
唄 宮田哲男 三味線 国枝 亨
吉住隆雄 杉浦弘和 | |
| 山田流箏曲 | 近江八景 | 山 登 万 和 作曲
箏 井口多樹子
鈴木珠美
三絃 鳥居和子 |

邦楽演奏解説

●小督 金春禅竹作、平家物語を題材にしている。演戯は仲国が主体となる。曲全体に小督の感情が優美に出ているが、実際に仲国が小督を説得する事とその成功の歓喜の上にある。

●春日龍神 仕舞は中入後の部分で、後シテの龍神が釈迦が法華経を説いた様を示す。協能物の颯爽さが出ている。

●田村 坂上田村麿が清水寺を訪れた僧の眼前に現し、その昔勅命に依り勢州鈴鹿を平定した折の威風堂々たる様を物語った。それを描写したものである。

●雲林院 伊勢物語より取材し、シテは歌舞の菩薩と崇められた貴公子であるため、普通の女物より一層高雅を加えている。舞は、業平の昔の恋物語である。

●桜川 世阿彌元清作、全曲を通して桜の花を配し、シテは抄い網を持たせてに流れる落花をすくわせたりする花やかな狂乱である。

●山姥 山姥の異名を持つ遊女が旅上真の山姥に遭い、山廻りの曲舞を見せられる。深山、然も名月のかかる頃を背景として一種凄愴な味を持つ曲である。

●船弁慶 観世小次郎作、前半は義経の都落ちに際して静の別れを描写し、後は知盛の亡霊が現れ、義経に田浦合戦の怨霊を現す。舞動を舞って切能物の華かさを見せる。

●ひぐらし 箏二重奏曲で後半に唄がある。前半の器楽の部分は爽快な秋雨を写し、後半は晴れたる夕映にひぐらしの声がよく描かれている。

●秋の言葉 露の碁月等を題材として秋の詩情を述べた感傷的な歌曲。

●連獅子 獅子物の一つで「獅子は我子を千仞の谷に蹴落し駆け登ってくる元気のあるものだけを養い育てる」と言う伝説にもとづいて作曲され、豪快な大薩摩又胡蝶の繊細な合方変化に富んだ代表的な名曲です。

●唐砧 月の夜に鮮女が砧うつ時の気分を受入れ協和音と拍子に苦心された二部合奏曲で大正二年秋の作。

●四季の山姥 足柄山に住む山姥が、四季折々の風情を以前の遊女の身に想いをはせると言う抒情的な美しい曲。

●近江八景 「八景物」の一つで合の手に地唄から取った「雪の手」が入り「比良の高嶺」の所は清元がかりの節附けがなされている。叙景的な曲である。

学響コンサート

11月1日午後1時半・3日午後3時半 於奏楽堂
演奏：学友会交響楽団

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1. フルート協奏曲 | ハイトノ |
| フルート独奏 | 高橋成典 |
| 管弦楽 | 学響 |
| 指揮 | 岩城宏之 |
| 2. オルガン協奏曲第二番 | ノデル |
| オルガン独奏 | 小沢幸四郎 |
| 管弦楽 | 学響 |
| 指揮 | 岩城宏之
(以上は1日のみ) |
| 3. 兵士の物語 | ストラヴィンスキー |
| 1 兵士の行進 | |
| 2 兵士のヴァイオリン | |
| 3 王様の行進 | |
| 4 第二景への音楽 | |
| 5 小さな演奏会 | |
| 6 つの踊り | |
| a タンゴ b ワルツ c ラグタイム | |
| 7 悪魔の踊り | |
| ヴァイオリン | 海野良夫 |
| コントラバス | 赤星旻 |
| クラリネット | 柿島敦 |
| ファゴット | 中良平 |
| トランペット | 池田雅夫 |
| トロンボーン | 山口治 |
| 打楽器 | 山口浩 |
| 指揮 | 山本直純 |

- 4 オラトリオ「森の歌」 ショスタコヴィッチ
- 1 戦いの終わった時
 - 2 祖国を緑化しよう
 - 3 過去の回想
 - 4 ピオネールは木を植える
 - 5 スターリングラード市民は前進する
 - 6 未来への追遙
 - 7 栄光

独唱 テノール 石井昭彦 訳詞 井上頼豊
バス 築地利三郎 桜井武雄 共訳
合唱団白樺

合唱 音楽学部合唱団 合唱指導 田中信昭
管弦楽 学響 直鍋理一郎
指揮 山本直純

オルガン演奏会

11月2日(水)午前11時 於奏楽堂

1. バッハ オルガン小曲集より
- a おゝ人よ 汝の罪の大いなるを嘆け
 - b 主イエス キリストよ 我、汝を呼び求む
 - c 心より我は潔き死を望む
 - d キリストは屍布に包まれて横たわりたまひしが
- オルガン独奏 松原茂

2. バッハ 前奏曲とフーガ ハ短調
オルガン独奏 辻宏
3. バッハ パッサカリア
オルガン独奏 松平郁子

歌劇「手古奈」

11月3日(祭) 於奏楽堂
午後6時、同7時半—回公演

手古奈 岩崎翠
徳江陽子 作詞 安本英男
あぜ彦 村上義明 作曲 服部正
くず人 平井勝一
はま児 本橋美子
いら児 吉田裕子 管弦楽 年有志
やち児 藤井多恵子 合唱 一年声楽科有志
鹿丸 竹之内敏夫 指揮 服部正
行鷹 池上恵三 合唱指揮 今西三典
田島秀男 演出 栗山昌良
家来 伊藤富次郎 編曲 内山信

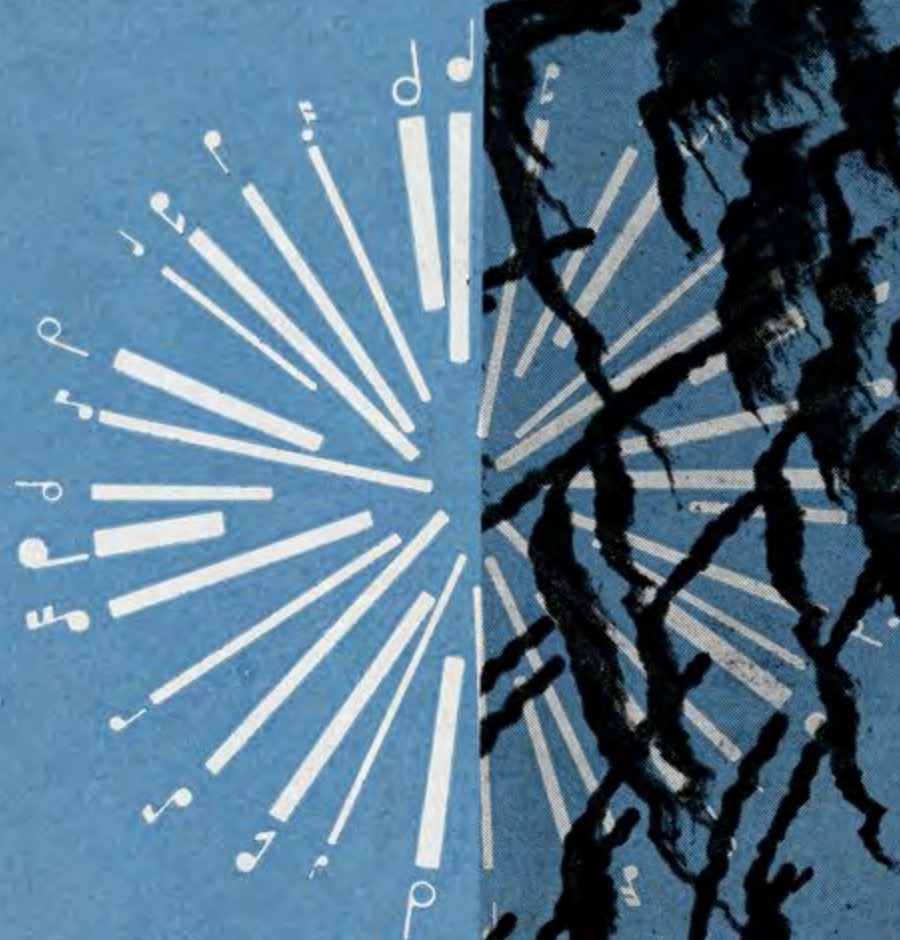
ピアノも指定校の学生さんなら免税で

ヤマハのオルガンが

3割安くなりました

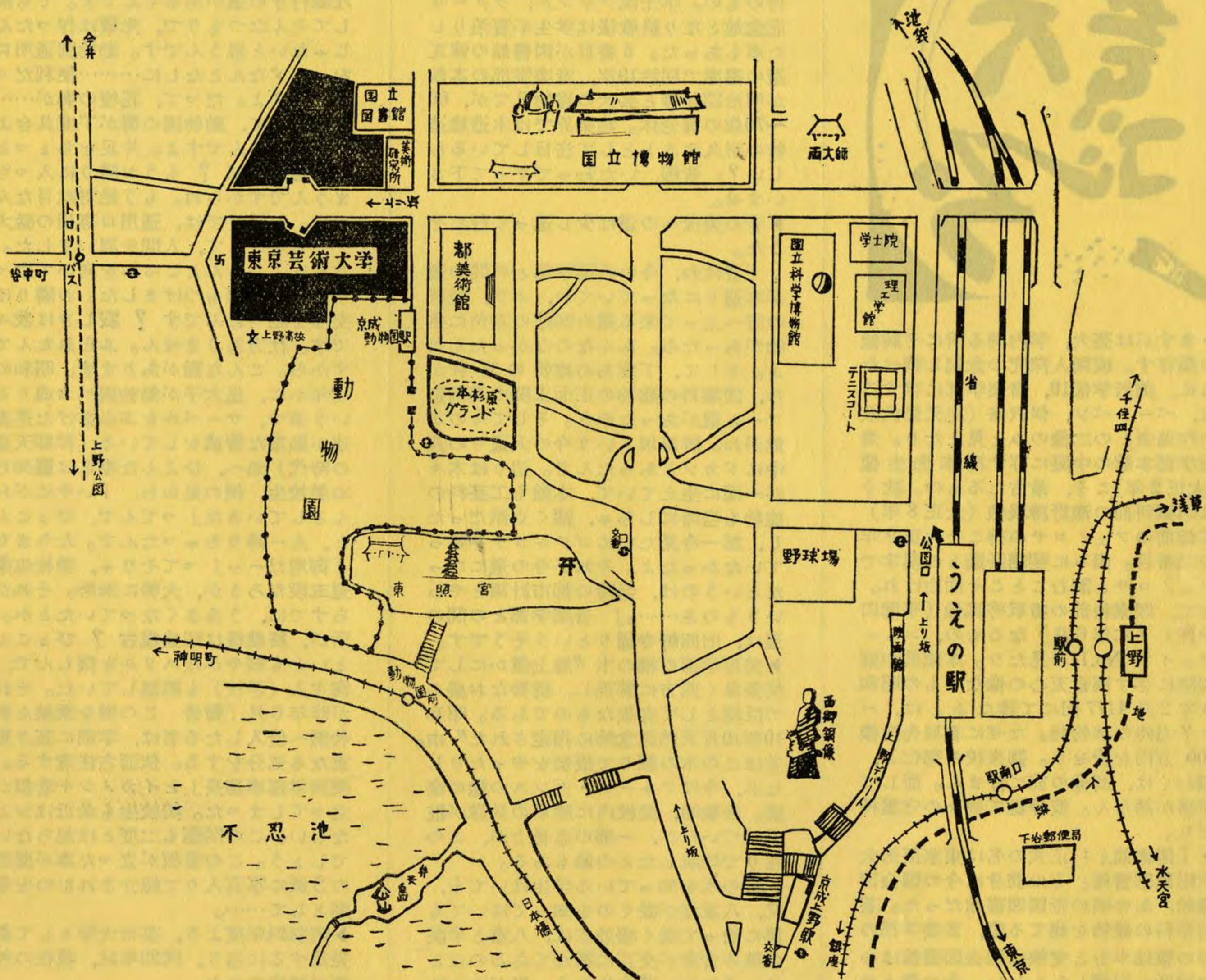
49鍵 15,000 (19,000が) 61鍵 28,000 (36,000が)

山野楽器店
東京 銀座 TEL (56) 2917



Exhibition of Tokyo University of Art 1963

上野の山より甚大まで



「芸 大」までに要する徒歩時間

国 都	電 車	上野駅(公園口)より10分	地 下 鉄 ト ロ リ ー バ ス 京 成 電 車	上野駅より13分
		上野駅前又は駅南口より13分		谷中町より3分
		動物園前より8分		動物園 博物館駅より2分

なお 鷺谷駅より10分 日暮里駅より20分、東大より20分 浅草より近道で20分

- 上野のお山は文化の森です。大人の方達にも勉強になりますよ。博物館・美術館・動物園等にもお寄り下さい。秋は催物が多彩です。
- 上野のお山は“日入りより日出迄立入禁止”になっています。
- 本文P26を必ずお読み下さい



▶さすがは芸大，学内に入る所にぞ胸像の類存す。或閑人探究の念起し調べたるに，美術学部19，音楽学部存するは，ベートベン，伊沢修（紀元節式歌の作曲者）の二像のみと見えたり。美術学部本館の中庭に存す橋本先生像（大正2年）こそ，最古たるもの。次ぐは図案科前の海野勝珉像（大正8年）本館前のフェノロサの碑こそ大正9年の三番目。因みに斐諾洛薩との漢字でフェノロサと読むことこそ面白けれ。さて，図案科前の香取秀真像（平櫛田中作）（本年6月）なるもの，ニューフェイス No.1 と見たり。本館前中庭左隅に存す岡倉天心の像なるもの昭和8年2月4177円にて建たるとは，ハテ？当時の夢物語。なぜに香取先生像100万円を費せり。御来校の御仁よ願わくは，胸像の前に佇まん。而して何事か語らん。彼等総て我々の守護神なり。

▶『図書館』：正式の名は東京芸術大学附属図書館。その前身は今の国会図書館，あの頃の帝国図書館だった。芸術学科の建物を建てる際，音楽学部の方の敷地半分と交換に国会図書館は今の場所へ引越したらしい。今の我々の図書館の一番入口に近い書庫が，明治13年にできた日本最初のコンクリート造りだといふから一寸とした記念品。

▶芸大といえば，オンボロ校舎といわれるくらいだが，昔は新しかったそう。建った順を見ると，最古物が，図書館のコンクリート造りの書庫と閲覧室（木造）で明治13年，つぎが現工芸

計画科教室の明治18年，この建物は帝国学士院として使われていて，大正天皇が行幸されたこともあるという由緒付のもの。学士院クラブが，ラグーザ記念館となり終戦後は学生が寝泊りした事もあった。3番目が図書館の煉瓦造の書庫で明治19年，音楽学部の本館が明治23年等と芸大の建物凡てが，60～70歳の御老体。建築界では木造建造物の耐久テストとして注目しているらしい？。皆様，いたわってやって下さいませ。

▶昔の美校への道は少し違って行たそう。な。

「昔はね，今の音楽学部との間の道が本通りになっていてね，ホラ，美校の方へ上って来る道の四辻の右角に建物があったろ。あんなのなかったんだよ。そして，丁度あの建物の真中から，図案科の建物の正面玄関の真前迄ツーと道があったのさ。そして今の本館がね。屏風坂という今の大通りの真中にドカンとあったんさ。辺りは木々が一面に生えていて，本館も工芸科の建物も当時にしちゃ，凄く立派だったし，第一今見たいにゴチャゴチャ建っていなかったよ。それが今の道になったというのは，当時の都市計画とやらいうものさ……。」音楽学部との間の道は，旧四軒寺通りというそうです。

▶美術学部の椎の木“地上僅かにして枝条多く四方に繁茂し，樹勢なお盛んで巨樹として有数なものである。昭和10年10月天然記念物に指定された”由。昔はこの木の囲りで仮装をやったりしたが，今はフォーク・ダンスの緑の楽園。終戦時，美校内に陸軍の兵隊が駐屯していたが，一部の忠勇士が，この囲りで切腹したとの話もある。

▶椎の木を知っている学生はいても，又，八重桜が咲くのを知ってはいても塀に沿って咲く桜並木は，八重と早咲の染井吉野が交互に植えてあるのだとは，「アハッ芸大生でも，気がツクめえー」。両方ある事によって，桜が長く観れるわけ。だから「上野は桜……」となる。

▶正木記念館は昭和10年，美校第二代の正木校長が，私財で建てられたんです。すぐ「金」の事いってしまつて恐縮なんです，……アノ建設費5万円だったそうで，ハア。

▶昔から隣人愛とか申しますね。又，向三軒両隣りとか。普通のお家同志でも，門をつけない臨時？の，合理的？な隣行きの道があるもんです。でも決してそんなつもりで，先輩は作ったんじゃないと思うんです。動物園通用口を。たゞなんとなしに……便利だったんですよ。だって，花壇の塀が。じゃなくて，動物園の塀が丁度具合よくなってるんですよ。片足をちょっと上げ違えば？もうお隣りに入っちゃうんですからね。もう絶対駄目なんです。お隣りでは，通用口専用の猛犬……じゃなくて，人間を雇いました。立札は，ちゃんとこっちを向いて立っています。鎖もつけました。お隣りは，交際を絶ったんです？寂しきは我々です。仕方ありません。ふられたんですから。こんな話があります。昭和の12年かに，皇太子が動物園へお成りという事で，サベルをぶらさげた巡査連が厳重な警戒をしている（神即天皇の時代）処へ，ひよんな事とは露知らぬ美校生，例の処から，「いやにがらんとしているな」ってんで，びょこんと，えー降りちゃったんで。たちまち「御用だーッ」ってそりゃ，美校生柔道五段だろうが，大勢に無勢。それからすでに，うるさくなっていたとか。所が，終戦後は旺盛復古？びょこんといとも細やかなスリルを楽しんで，御主人（学校）も黙認していた。それが昨年6月「警告 この塀を乗越え動物園へ侵入したる者は，学則に基き厳重なる処分をする。依而右注意する。美術学部事務長」とイカメシキ看板が立ってしまった。美校生も最近はおとなしい。この問題も一度とは起らないでしょう。この看板が立った事が関西のS紙に写真入りで紹介されたのを最期として……。

▶昭和24年度より，芸術大学として新発足するに当り，同23年秋，現在の校章が制定された。

校章は，アカンサスの葉をデザインしたもので，当時金工科の学生だった塚本洋氏（現姓清水）がこれにあたられた。元来，アカンサスは芸術の発端ギリシャに於いて，芸術の象徴とされているもので，それから取材した。アカンサスの実物が花壇の一隅に植えられてあるから，御一覽下さい。

演奏日時変更

2年声乐科コーラス

渡辺高之助教官指揮

(70頁) 31日 12時半 演奏堂 を

2日 12時半 演奏堂 に